

つるおかの教育

令和4年度



販わうJA 鶴岡だだちゃアリーナ（鶴岡市屋内多目的運動場）

鶴岡市教育委員会

目 次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 市 勢 の 概 要 | 1 |
| I 鶴岡市の状況 | 2 |
| II 鶴岡市のあゆみ | 2 |
| 教 育 委 員 会 | |
| I 教育長及び委員 | 3 |
| II 組 織 図 | 4 |
| 教 育 行 政 | |
| I 令和4年度鶴岡市のめざす教育 | 5 |
| II 令和4年度鶴岡市教育委員会重点施策 | 6 |
| III 教 育 予 算 | 15 |
| 学 校 教 育 関 連 施 設（小・中学校児童生徒数、施設概要等） | 17 |
| 社 会 教 育 関 連 施 設（施設概要、利用案内・状況） | 23 |
| ス ポ ー ツ 関 連 施 設（学校体育施設開放状況、施設概要） | 35 |
| 鶴岡市教育委員会沿革 | 43 |
| 鶴岡市教育委員会関係委員 | 44 |
| 学 校 交 流 | 52 |
| 鶴岡市教育施設一覧（所在地、電話番号） | 53 |
| 1 学校教育施設 | |
| 2 社会教育施設 | |
| 3 スポーツ施設 | |

表 紙

賑わうJA鶴岡だだちゃアリーナ（鶴岡市屋内多目的運動場）

令和3年12月に開館したJA鶴岡だだちゃアリーナは、県内最大級の広さを誇る人工芝アリーナを有し、各種競技団体だけでなく、ウォーキング利用者や親子連れでも賑わっています。雨天等、天候に影響されずに利用できる点は、この施設の大きな特長の一つです。

また、施設内はバリアフリー化を施し、2階ホールにはポッチャコートを整備しています。

平成29年に整備事業がスタートしてから、市民の皆様と一緒に検討を重ねてきました。競技力向上を目的とした練習施設、また、健康増進を目的とした生涯スポーツ施設として、利用用途は多目的に渡るスポーツ施設です。

今後もこの施設を、多くの皆さまからご利用いただきますようお願いいたします。

市勢の概要





鶴岡市長

皆川 治

市章



この市章は、は翼を広げた鶴、は出羽三山と山形県、全体をもって鶴岡の「岡」を形づくり、紺碧の空に白い鶴が舞い羽ばたく様から、新市のさらなる飛躍の願いが込められています。

また、基調となる群青色は、南庄内の海の色も象徴しています。

(平成17年10月1日制定)

鶴岡市民憲章

出羽の山なみと日本海に抱かれ、歴史と文化を築いてきた、いのち輝くまち鶴岡。
わたくしたちは、このふるさとを愛し、力を合わせて、希望に満ちた未来をひらきます。

自然を尊び、環境をととのえ、美しいまちにしましょう。

心も体も健やかに、命はぐくむまちにしましょう。

認め合い、助け合って、笑顔あふれるまちにしましょう。

働くことを喜び、生き生きとした豊かなまちにしましょう。

進んで学び、共に語り、創意わき出るまちにしましょう。

市の花：さくら



市の木：ブナ



市の魚：クロダイ



I 鶴岡市の状況

| | | |
|-----|---|---|
| 位置 | 北緯 38度43分37秒 東経 139度49分35秒 東西 43.1 km 南北 56.4 km 面積 1,311.51 km ² 海拔 15 m | 鶴岡市は、山形県の西北部にある庄内平野の南部に、新潟県に接して位置しています。 鶴岡市の北部には庄内平野が広がり、赤川水系の赤川、大山川、最上川水系の京田川、藤島川等の河川が貫流しています。 この庄内平野の東部から南部にかけては、出羽丘陵、朝日連峰、摩耶山系の山岳丘陵地帯となり、一方、西部は日本海に面し、約42kmにわたって磯浜が形成されています。 |
| 人口 | 121,365 人 | |
| 世帯数 | 49,274 世帯 | |

(令和4年3月31日現在)

II 鶴岡市のあゆみ

庄内南部における先人の痕跡は遠く旧石器時代にさかのぼりますが、縄文時代に入ると、鶴岡地域の岡山遺跡や朝日地域の野新田遺跡、羽黒地域の玉川遺跡など、集落跡が多く見つかっています。

奈良時代には、出羽・田川・飽海の3郡をもって出羽国がおかれ、市域は田川郡に属していました。

平安時代の末期には大泉荘という荘園の中心となり大宝寺と称していましたが、大宝寺城を鶴ヶ岡城と改名したのに伴い、地名も鶴ヶ岡と改められ、これが近代に入り次第に鶴岡と呼ぶようになりました。

江戸時代には、庄内藩14万石の城下町として庄内の政治・経済・文化の中心となって発展し、明治維新に至りました。

明治4年の廃藩置県により大泉県となり、この年のうちに庄内全域が酒田県と改められ、明治8年に鶴岡県と改称、明治9年に山形県・置賜県と合併して現在の山形県に属することになりました。

明治11年に田川郡を東田川郡と西田川郡に分け、藤島に東田川郡役所、鶴岡に西田川郡役所を置きました。

明治22年、鶴岡は町村制施行により鶴岡町となり、大正7年に稲生村を合併、大正9年に大宝寺村を合併、大正13年の市制施行により鶴岡市となりました。

大正11年、藤島村は町制施行により藤島町となりました。

昭和13年、温海村は町制施行により温海町となりました。

昭和29年、藤島町（藤島町・東栄村・八栄島村・長沼村）、櫛引村（黒川村・山添村）、朝日村（大泉村・本郷村・東村）、温海町（温海町・山戸村・福栄村・念珠関村）が町村合併により誕生しました。

昭和30年、羽黒町（手向村・泉村・広瀬村）が合併により誕生し、鶴岡市に1町9カ村（加茂町、斎・黄金・湯田川・大泉・京田・栄・田川・上郷・豊浦の各村）が合併、藤島町に渡前村が合併、大山町と西郷村が合併して大山町となりました。

昭和38年、鶴岡市に大山町が合併しました。

昭和41年、櫛引村は町制施行により櫛引町となりました。

平成17年、鶴岡市・藤島町・羽黒町・櫛引町・朝日村・温海町の合併による「鶴岡市」が誕生しました。

教育委員会

I 教育長及び委員



ぬの かわ あつし
布 川 敦
教育長

- ① 平成31年4月1日
- ② 令和4年4月1日から
令和7年3月31日まで



もも せ かつ ひろ
百 瀬 克 浩
委員

- ① 令和3年11月12日
- ② 令和3年11月12日から
令和7年11月11日まで



せい の やす こ
清 野 康 子
委員

- ① 令和元年11月12日
- ② 令和元年11月12日から
令和5年11月11日まで



も ろ こう いち
毛 呂 光 一
委員

- ① 平成25年9月19日
- ② 平成30年11月12日から
令和4年11月11日まで



さい どう み お
齋 藤 美 緒
委員

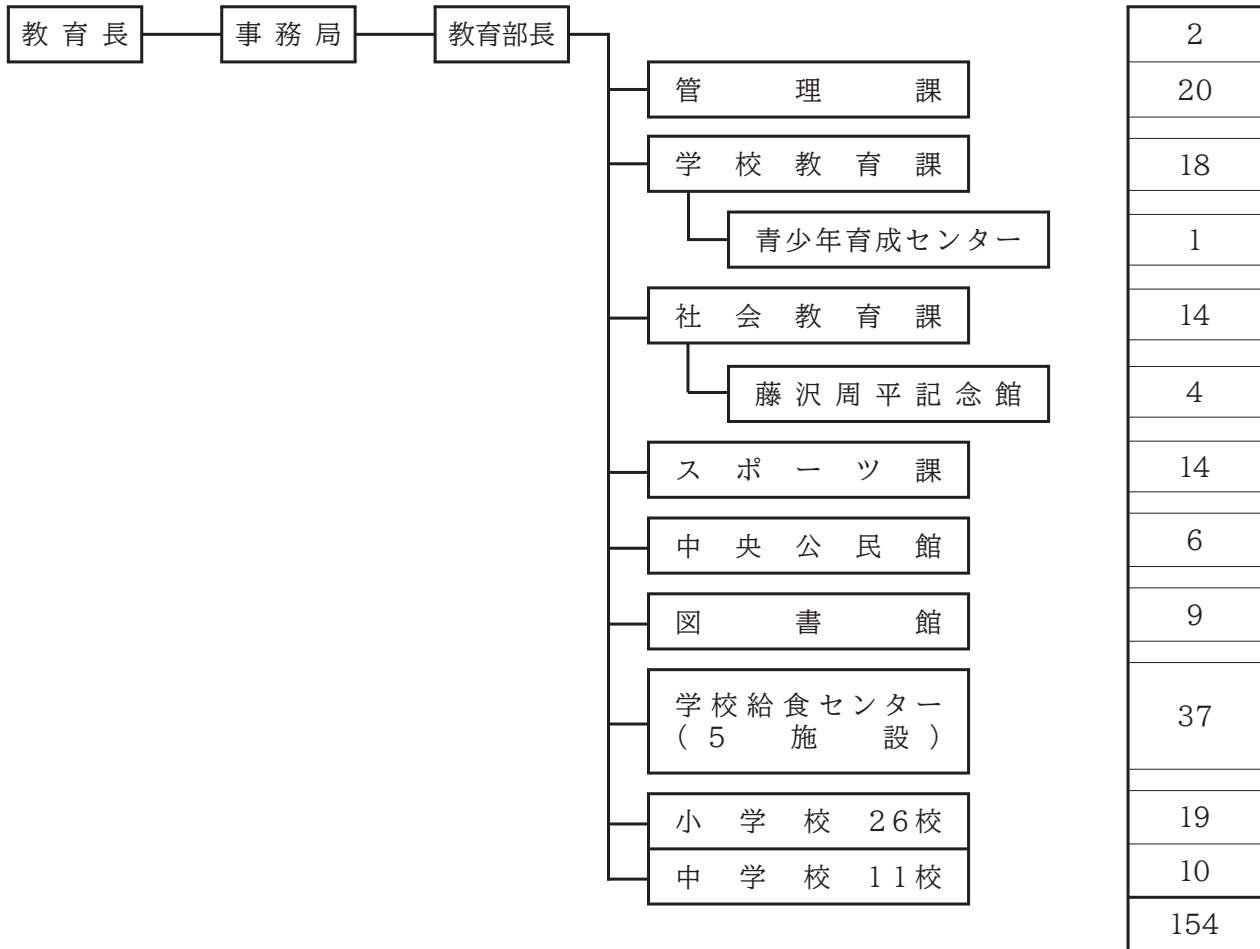
- ① 平成29年11月12日
- ② 令和2年11月12日から
令和6年11月11日まで

| |
|--------------|
| 氏 名 |
| 職 名 |
| ① 就任年月日 |
| ② 現 任 期 |
| (令和4年4月1日現在) |

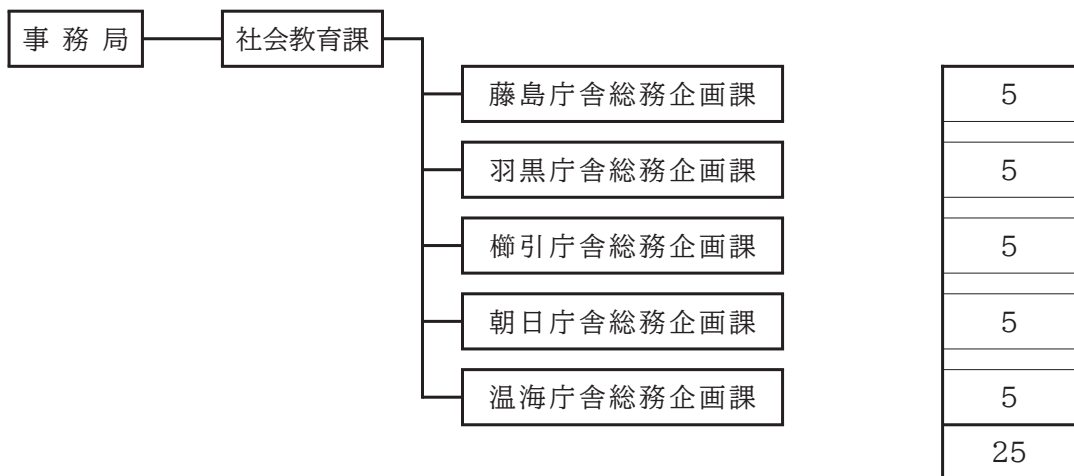
II 組織図

鶴岡市教育委員会 正職員 配置状況

令和4年4月1日



各庁舎総務企画課 社会教育課併任職員 配置状況



I 令和4年度鶴岡市のめざす教育

鶴岡市は、庄内平野、赤川、出羽三山、朝日連峰、日本海など、美しく実り豊かな自然に恵まれ、城下町として、あるいは、全国でも有数の稲作地帯として、長い歴史の中で人を育て、文化を生み出し、産業を興し、豊かな地域を築きつつ、今日まで発展してきました。

このような歴史・文化・風土を精神的な支えとして、鶴岡市教育委員会は、第6次山形県教育振興計画（後期計画）を踏まえつつ、第2次鶴岡市総合計画のめざす都市像『ほんとうの豊かさを追求する みんなが暮らしやすい 創造と伝統のまち 鶴岡』の実現をめざします。

そのために、学校・家庭・地域社会がお互いに心を通わせながら学びの教育環境を整え、それぞれの機能を発揮し、個々人の人格の完成をめざし、「教育目標」を設定して、その実現に努めます。

《 教育目標 》

ふるさと鶴岡を愛する、いのち輝く人間の育成

《 教育方針 》

- 1 逞しさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進
- 2 多様な学習活動を支援する環境づくりの推進
- 3 豊かな感性を高める文化の振興
- 4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

Ⅱ 令和4年度鶴岡市教育委員会重点施策

1 逞しさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進

本市は、藩校「致道館」の教育の理念である「自学自修」「天性重視」「心身鍛練」を大切にした教育風土を受け継いできました。

引き続きその精神を大切にしながら、知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって学び続ける人間の育成をめざし、学校・家庭・地域社会がお互いの役割を明確にして、地域とともにある学校づくりに努めます。

そのために、子ども一人一人が安心して生活できる学校環境づくりを進めるとともに、変化の激しい社会を生き抜く意欲あふれる子どもを育てる学校教育の推進を図ります。

また、人間性豊かな子どもの育成のために、学校教育の振興に必要な施設設備の整備に努め、円滑な学校経営を推進します。

学校給食については、栄養のバランスがとれた安全でおいしい給食の提供により心身ともに健やかな子どもの成長を育むとともに、望ましい食習慣を養い、地産地消の推進や食文化創造都市にふさわしい食育の充実と食文化の継承に取り組みます。

次代を担う子どもの育成に向け、学校・保護者・地域が一体となって取り組めるよう、積極的に情報発信を行っていきます。

(1) 教職員の資質向上と心かよい笑顔あふれる元気な学校づくりの推進

- ① 学習指導要領を踏まえた実践、今日的教育課題に対する取り組み
 - ア 教育研修所（教育指導）事業の推進（授業づくりアドバイザー派遣事業、授業づくりサポート講師派遣、教育講演会、イブニング講座、各ブロック研修事業、授業研交流等）
 - イ 教職員研修の実施（初任者研修・中堅教諭等研修、教育ICT活用研修）
 - ウ 学校経営訪問、計画訪問、要請訪問等による指導
 - エ 新聞活用教育研究モデル事業
- ② 各学校の創意工夫を生かした特色ある学校経営の推進
 - ア 特色ある学校づくり推進事業（外部人材の積極的な活用、体験活動の充実）
 - イ コロナ禍における実施可能な方法を工夫しての教育活動の実施
- ③ 適切な新型コロナウイルス感染症等対策の徹底
 - ア 学校保健管理事業の推進（保健衛生用品の配布）
 - イ 校長会議や通知による対策等の周知・徹底
- ④ 学校における「働き方改革」の推進
 - ア 「部活動等に関する基本方針」に基づく部活動運営や地域等との連携の推進
 - イ タイムレコーダー等による適正な勤務時間管理の実施
 - ウ 統合型校務支援システム導入による時間外勤務時間の削減
 - エ 教職員ストレスチェック事業及び長時間労働教職員面接指導の実施
- ⑤ サービスの厳正と綱紀の保持に向けた職員研修の改善充実
 - ア 校長会議等での適切な資料提示と校内研修の促進

(2) 子ども一人一人が意欲的に取り組む学習指導の充実

- ① 「わかる・できる」楽しい授業づくりの推進
 - ア 教育指導事業（授業づくりアドバイザーの派遣）
 - イ 校内授業研究会の充実
 - ウ 科学技術教育振興事業
- ② 基礎・基本の確実な定着と指導方法や評価を工夫した学習指導の推進
 - ア ブロック研修会の実施
 - イ 小・中教科書整備事業（教師用教科書・指導書・デジタル教科書・指導資料等の措置）
 - ウ タブレット等のICTを効果的に活用した授業改善の推進
- ③ 子どもの心を豊かにし、多様な学習を可能にする図書館利用の推進

- ア 図書館活用に向けた校内体制と図書館環境の整備
- ④ 地域理解・国際理解教育の推進と外国語教育の充実
 - ア 特色ある学校づくり推進事業（地域人材活用、地域を知り先人に学ぶ地域学習等）
 - イ 外国語教育振興（ALT・外国語サポーターの派遣、小・中学校の連携による外国語活動・英語教育の推進等）
 - ウ ニューブランズウィック市交流事業における交流方法等の工夫
- (3) 社会力と思いやりの心を育てる教育活動の充実および「生き方指導」の推進
 - ① 他への思いやりの心を行動化する教育の推進
 - ア 教育活動全体を通じた道徳教育の推進
 - イ 鶴岡市子ども像の意識化と実践力の推進
 - ② 「いじめ」・「不登校」の発生予防と的確な対応等、生徒指導の充実
 - ア 教育相談・適応指導事業（教育相談センター適応指導教室の充実）
 - イ 青少年育成センター運営事業（青少年育成市民会議等との連携）
 - ウ 市及び各校のいじめ防止基本方針やいじめ再発防止策を踏まえた取組みの充実（未然防止・具体的対応・重大事態時の組織対応等）
 - エ Q-U「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の実施による、いじめ・不登校等の発見や予防、温かな学級集団づくりへの活用
 - オ 法的な視点をもとにしたいじめ問題への対応（いじめ問題弁護士相談の活用）
 - カ 家庭と連携したネットモラルの指導の充実
 - ③ 地域学習や体験的な学習の推進による「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む教育の充実
 - ア 地域の教育資源を活かし、将来の夢や目標の実現のために行動する児童生徒を育てるキャリア教育の推進（鶴岡市キャリア教育推進指針と各校全体計画に基づく実践）
 - イ 特色ある学校づくり推進事業（総合的な学習の時間、生活科、学校行事等への支援）
 - ウ 「親子で楽しむ庄内論語」の継続活用
 - エ 「ふるさと鶴岡の学習」（致道博物館入館料補助）、「海の学習」（加茂水族館入館料補助）の推進
 - オ 小学校スキー学習等支援事業
 - カ 「学区内地域学習」推進事業
 - キ 次代を担う人づくりの推進（高等教育機関等との連携）
 - ク 大鳥自然の家での体験活動支援（スクールバス）
- (4) 自他のいのちを大切に、健康で逞しい子どもを育てる保健・安全指導の充実
 - ① 児童生徒の危険予測・回避能力の育成と危機管理体制の充実
 - ア 学校安全、交通安全に関する指導の充実（地域学校安全指導員の配置）
 - イ 安全点検、避難訓練・避難所開設等の充実（地域との連携推進）と危機管理マニュアル等の改善工夫（防災教育アドバイザーの派遣）
 - ウ 緊急時対応に向けた体制整備（自然災害・不審者・熱中症・食物アレルギー・熊等）
 - ② 「いのちの教育」の推進
 - ア 教育指導事業（自尊感情の育成による自他のいのちを大切に育てる指導の充実）
 - ③ 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣の確立および組織的な安全体制づくりの推進
 - ア PTAとの連携・協力による生活習慣づくりとメディア・インターネット・SNSに係る取組みの推進
 - イ 児童・生徒総合安全対策推進事業（見守り隊への支援）
 - ウ 地域ぐるみの学校安全体制整備事業（地域安全学校指導員の配置）
- (5) 個の教育的ニーズに応じた特別支援教育と組織体制の充実
 - ① 専門家チームによる巡回相談の充実
 - ア 特別支援教育充実事業、教育相談・適応指導事業
 - ② 特別支援教育に関する専門的指導者の養成と人材活用

- ア 特別支援教育講座の実施
 - イ 特別支援教育コーディネーター等連絡会の開催
 - ③ 特別支援教育に関わる校内委員会の機能強化と個別の支援体制の充実
 - ア 学校教育支援員の継続配置
 - イ 個別の教育支援計画及び指導計画に基づいた校内体制による適切な支援
 - ④ 家庭との連携による将来を見据えた継続的な就学支援の充実
 - ア 個に対応した適正な就学支援の推進
 - イ 関係機関との連携による就学相談の実施
 - ウ 保護者対象の就学相談会の実施（6月、8月）
- (6) 家庭教育との連携推進により、基本的生活習慣の確立を図る幼児教育の充実
- ① 幼・保・小連携による研修の充実
 - ア 幼児教育振興事業（幼児教育連絡協議会、幼保小連携推進研修会等）
 - ② 家庭の教育力向上に向けた研修の充実
- (7) 心豊かで思いやりのある青少年の育成と地域の教育力の活性化推進
- ① 青少年を取り巻く環境の浄化及び健全な心身の育成
 - ア 青少年育成センター運営事業（街頭指導・相談業務等）
 - ② 地域社会における青少年育成活動の推進
 - ア 青少年健全育成事業（青少年育成市民会議、青少年育成推進員連絡協議会）
- (8) 地域とともにある「チーム学校」の推進
- ① 学校・保護者・地域の連携による学校づくりの推進
 - ア 学校運営協議会設置（コミュニティ・スクール）の推進（新規8校、計13校）
 - ② 学校を支える外部人材の活用
 - ア 学校教育支援員の配置拡充（医療的ケア児童生徒への支援にも対応）
 - イ 外国語サポーター、外国人子女教育支援員の継続配置
 - ウ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充
 - エ 部活動指導員の配置拡充
- (9) 庄内中高一貫校（仮称）開校準備委員会への協力や小中一貫教育についての調査研究
- (10) 健やかな成長を育む学校給食づくり
- ① 望ましい食習慣や食に関する知識を身につける食育の充実
 - ア 学校訪問による栄養指導の実施
 - ② 学校・家庭との連携による給食内容の充実
 - ア 給食だより、ミニガイド情報、ホームページ等を活用した情報の発信
 - イ 献立作成委員会の開催
 - ウ 小・中学校希望献立の実施
 - ③ 食育と地産地消の推進
 - ア 地域の食文化を取り入れた郷土食や行事食の提供
 - イ 「鶴岡市食文化創造都市推進プラン」に沿った食育の充実と地場産品の積極的な使用
 - ウ ユネスコ食文化創造都市にふさわしい、鶴岡市の食育・食文化の具現化
 - エ 生産者や浜の伝道師による講話、実演、交流給食の推進
 - ④ 衛生管理と事故防止の徹底
 - ア 安全衛生基準の厳守と食物アレルギーへの対応、異物混入の防止
 - イ 安全衛生研修会の開催と業者訪問（衛生指導）などの実施
 - ウ 食材の安全性の確認
 - ⑤ 給食業務の効率化の推進

- ア 調理業務・搬送業務等の民間委託の継続
- イ 効率的な業務運営や施設配置など望ましい在り方の検討
- ⑥ 給食費の適切な管理
 - ア 給食費未納対策と納付相談の実施
 - イ 公会計としての給食費の徴収及び管理の検討
- ⑦ 施設・設備等の更新及び修繕
 - ア 給食施設設備、調理機械の計画的な更新及び修繕
 - イ 食缶・食器等の計画的な更新
- ⑧ 子育て世代の教育費の負担軽減
 - ア 学校給食費の第3子以降無償化事業の継続

(11) 教育環境の整備充実

- ① 教育環境に配慮した学校改築・改修の促進
 - ア 施設の計画的な改築事業（朝暘第五小学校）
 - イ 小・中学校特別教室の冷房設備整備
- ② 学校施設の適切な維持管理
 - ア 小・中学校の既存施設の長寿命化に向けた営繕改良の実施
 - イ 学校施設の維持管理経費の節減に向けた省エネルギーの推進
- ③ 教育活動に係る教材・教具等の整備充実
 - ア 各教科の教材・教具物品、学校図書等の整備充実
- ④ 通学対策の充実
 - ア スクールバスの運行の確保及び通学費の助成
 - イ スクールバスの計画的な整備・更新
 - ウ 通学時の安全確保に向けた関係機関・団体等との連携の強化
- ⑤ 学校施設の利活用に係る管財業務の拡充
 - ア 学童保育・放課後子ども教室への対応
 - イ 学校開放事業の適切な実施
 - ウ 学校統合による閉校校舎等の活用方法の検討
- ⑥ 修学資金の貸与と返還支援
 - ア 鶴岡市育英奨学資金の運営
 - イ 山形県若者定着奨学金返還支援事業の推進

(12) 学校適正配置の検討

2 多様な学習活動を支援する環境づくりの推進

市民一人ひとりの生涯にわたる学びの環境を整え、日常生活や地域づくりの課題に取り組む機会を提供します。さらに、地域の歴史や文化などの学習を通し、自らの地域に対する誇りを醸成します。

また、地域全体で子どもを見守り、子育て家庭を支援していく意識づくりを進めるとともに、子どもたちに本市の豊かな自然環境のなかでの多様な学びや体験の場を設け、感性豊かな心身ともに元気で逞しい子どもの育成を図ります。

そのために、公民館や図書館等の社会教育施設及びコミュニティセンター等において、職員の体制整備や資質向上を図りながら、地域資源の活用をはじめ、地域特性を踏まえた多様で体系的な学習事業の充実と学びの成果を発揮する機会の提供に努めます。

また、市民と地域社会のニーズに応じた様々な学習情報を提供し、世代を超えて市民が楽しく学習、交流するとともに、地域づくりを支える学習活動の拠点づくりを推進します。

- (1) 社会教育施策の充実と社会教育関係団体への支援
 - ① 社会教育委員会議の開催

- ② 社会教育関係団体の活動支援（P T A 連合会、婦人団体ほか）
 - ③ 社会教育関係職員の研修の充実
- (2) 市民の学習を促進する社会教育事業の展開
- ① 生涯学習振興事業
 - ア 生涯学習講座の開催
 - イ 学習情報の提供
 - ② 青少年教育事業
 - ア 地域の資源を活かした学習事業、体験事業の充実
 - イ 大鳥自然の家における野外学習活動等の推進
 - ③ 住民が主体となった学習活動の支援
 - ア コミュニティ推進団体等への学習支援
 - イ コミュニティ推進団体職員、生涯学習推進員等の研修の支援
- (3) 家庭教育推進事業
- ① 学校、社会教育施設等における家庭教育支援講座の開催
 - ② 地域子育て推進講演会の開催
 - ③ P T A 研修事業の支援
 - ④ ブックスタート事業の実施
- (4) 学校・家庭・地域の連携協働事業の推進
- ① 地域学校協働活動（学校支援）の実施
 - ② 放課後子ども教室の実施
 - ③ 地域未来塾の実施
- (5) 市民の読書活動を推進する図書館づくりと地域に根ざした郷土資料館づくり
- ① 第2次鶴岡市子ども読書活動推進計画の推進
 - ア 関係課との連携によるブックスタート事業での子ども読書活動推進計画情報発信
 - イ 学校との連携による読書感想文、読書感想画、手づくり絵本・紙芝居コンクール実施
 - ウ 学校図書館等への支援
 - エ 保育園、幼稚園、その他子どもの読書活動推進団体との連携・協力
 - オ 読書に親しむ機会提供のための事業実施
 - ② 図書館事業の充実と市民の読書活動の推進
 - ア 市民の学習ニーズ等に応える図書資料の収集・充実
 - イ 本館・分館の連携による図書館サービスの充実
 - ウ 自動車文庫「やまびこ号」による移動図書館事業の実施
 - エ レファレンスサービスの充実
 - オ 市民の読書活動推進事業の実施
 - カ ボランティア団体の育成と協働事業の実施
 - キ 読書環境充実のための施設整備
 - ク 情報化社会及び新しい生活様式に対応した図書館システム機器の充実
 - ケ 図書館本館の新館構想に向けた情報収集と検討
 - ③ 郷土資料館事業の充実
 - ア 郷土理解の推進と地域文化の振興
 - イ 郷土史の調査・研究のための史料の収集と整理・活用
 - ウ 所蔵史料の利用促進
 - エ 地域の情報拠点としての事業の推進
 - オ 貴重資料・劣化資料の整理促進と保存活用のための電子化促進

(6) 生涯学習の魅力ある拠点づくり

- ① 中央公民館事業の充実
 - ア 市民ニーズや地域課題等に即した学習機会の提供及び学びを通じた交流の促進
 - イ 生涯学習団体等の活動支援
 - ウ 市民の多様な芸術文化活動への支援
 - エ 子どもの多様な学習体験の促進
 - オ 青年を対象とした学習及び交流の推進
 - カ 女性の社会活動の支援
 - キ 視聴覚教材を活用した学びの支援
 - ク 天文学習及びプラネタリウム活用の推進
 - ケ 利用者ニーズ（デジタル化等）に対応した施設機能の充実
 - コ 誰もが安全に安心して利用できる施設設備の整備
- ② 生涯学習センターにおける生涯学習の推進
 - ア 地域住民のニーズに応じた各種講座、交流事業等の実施
 - イ 地域課題に応じた各種講座の実施及び学習活動等の推進
 - ウ 芸術文化活動等の推進（地域文化祭、舞台・展示発表等）
 - エ 教育・学習活動に係る情報提供及び支援
- ③ コミュニティセンター、地域活動センターにおける生涯学習の推進
 - ア 地域住民のニーズに応じた各種講座、交流事業等の実施に係る支援
 - イ 地域課題に対する学習活動等の実施に係る支援
 - ウ 各施設における教育・学習活動の奨励、情報提供及び指導

3 豊かな感性を高める文化の振興

優れた芸術文化の創造と鑑賞機会の充実、歴史に育まれた伝統文化の継承と文化財の保存・活用を図りながら、地域文化の振興に努めます。

(1) 創造性を育む芸術文化活動の振興

- ① 芸術文化振興事業
 - ア 鶴岡市芸術祭の開催、各地域文化祭、芸術祭の開催
 - イ 博物館展示事業への支援
 - ウ 山形交響楽団演奏会の開催
 - エ 小・中学生楽器講習会の開催
 - オ 芸術文化協会の運営への支援
 - カ 鶴岡市文化芸術推進基本計画の推進
- ② 高山樗牛顕彰事業
 - ア 高山樗牛賞の授賞（高山樗牛賞・高山樗牛奨励賞）

(2) 歴史に育まれた伝統文化と文化財の保存・継承・活用

- ① 文化財管理保存事業
 - ア 指定文化財の保存管理に係る指導・支援
 - イ 市所有指定文化財の保存修理
 - ウ 指定文化財保存修理事業への支援
 - エ 未指定文化財の調査
 - オ 文化財愛護思想の普及啓発
- ② 致道館管理運営事業
 - ア 史跡の保存管理と藩校資料の一般公開の推進
- ③ 大宝館管理運営事業
 - ア 文化財建造物の保存管理と郷土出身人物の紹介・顕彰

- ④ 旧遠藤家管理運営事業
 - ア 文化財建造物の保存管理と一般公開の推進
 - ⑤ 丸岡城跡史跡公園管理事業
 - ア 史跡公園の適正な保全管理の推進
 - イ ガイダンス施設（市指定文化財日向家住宅）の一般公開の推進
 - ⑥ 松ヶ岡開墾場管理運営事業
 - ア 史跡の保存管理と各蚕室の管理運営
 - ⑦ 埋蔵文化財調査事業
 - ア 埋蔵文化財の分布調査、開発事業との調整
 - イ 出土品の分類・整理・保存
 - ウ 埋蔵文化財保護思想の普及啓発
 - ⑧ 民俗芸能等の保存伝承
 - ア 民俗芸能・伝統行事の保存伝承支援
 - イ 民俗芸能記録保存事業の実施
 - ⑨ 歴史・文化的価値の伝承
 - ア 酒井家庄内入部400年記念事業を契機とした歴史や文化の理解と促進
- (3) 文化活動の中核施設の整備・充実
- ① 文化会館管理運営事業
 - ア 「支える 育てる 高める」未来につなぐ芸術文化の拠点の実現に向けた取組みの推進
 - イ 舞台芸術等を中心とした市民の多様な芸術文化活動の支援
 - ウ 未来の芸術文化の担い手の育成
 - エ 多様な芸術文化を体験する機会の提供
 - オ 優れた芸術文化の鑑賞機会の提供
 - カ 芸術文化を通じて交流できる場、にぎわいへとつながる事業の創出
 - ② 鶴岡アートフォーラムの管理運営事業
 - ア 展示系拠点施設としての機能充実の推進
 - イ 展示事業（市民ギャラリー事業、自主企画展示、郷土芸術に関する展示等）の推進
 - ウ 学習・普及事業（児童生徒の芸術学習、各種制作講座、普及啓発事業等）の推進
 - ③ 東田川文化記念館の管理運営事業
 - ア 文化財建造物の保存管理と明治ホールコンサートや各種文化事業の推進
- (4) 文化資源の保存・研究基盤の整備
- ① 文化資料調査事業
 - ア 文化資料の調査並びに保存活用方法の検討
 - イ 公益性の高い歴史資料、文化資源に関する調査研究活動の促進
 - ② 藤沢周平記念館管理運営事業
 - ア 藤沢周平氏の作品世界と生涯を紹介するための展示活動とソフト事業の実施
 - イ 酒井家庄内入部400年記念企画展の開催
 - ウ 藤沢文学を入口とした地域の文化・風土への道案内や情報発信の実施

4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

市民の誰もが年間を通してそれぞれの体力や年齢、目的に応じて、スポーツ・レクリエーション活動に親しめる生涯スポーツの推進を図り、一人ひとりが健康の維持・増進を通じて、生きがいのある生活の実現と心通い合う地域社会の形成に努めます。

また、市民に大きな感動と活力を与える競技スポーツの推進や、スポーツによるコミュニティづくりや地域活性化を進めます。

そのために、誰もが安全・安心に利用できるスポーツ施設の環境整備を進めるとともに、充実した管理運

営に努めます。

新型コロナウイルス感染症の影響によって停滞した活動を、各種感染予防対策を講じながら復調し、スポーツを通して幸福で豊かな生活が営める環境づくりを進めます。

(1) 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ア スポーツに親しむきっかけづくりの推進
- イ 運動習慣の定着化に向けた市民参加型イベントの実施
- ウ 地域・学区・地区体育協会等主催スポーツ行事の開催支援
- エ すべての市民が安心してスポーツ・レクリエーションに親しめる環境整備
- オ 「てくてく健康里山あるき」等ウォーキング事業の充実
- カ 「市民登山」の開催支援
- キ スキー・ヨット教室などの地域性を活かしたスポーツ活動の支援
- ク 安全なスポーツ活動実施のための研修会等の開催支援
- ケ 安全・安心にスポーツに取り組める感染予防対策等の普及・啓発

② 子どものスポーツ機会の充実

- ア アクティブチャイルドプログラムなどを通じた幼児期からの発達過程を踏まえた身体活動の促進
- イ 子どもの体力向上に向けた普及啓発
- ウ 学校における体育授業の充実
- エ 「部活動等に関する基本方針」を踏まえた運動部活動の充実支援
- オ 安全なスポーツ活動実施のための指導
- カ 鶴岡市スポーツ少年団活動の支援
- キ 「子ども夢スポーツフェスティバルin鶴岡」の開催

③ 市民が主体的に参画する地域スポーツ環境の整備

- ア 総合型地域スポーツクラブの活動・自立支援
- イ スポーツ関係団体との連携によるスポーツ指導者の養成と資質の向上
- ウ スポーツ推進委員の資質の向上

④ 障害の有無にかかわらず誰もがスポーツを楽しめる環境の整備

- ア ボッチャの普及等を通じた障害者スポーツの振興と共生社会の実現
- イ パラスポーツや軽スポーツの普及促進

(2) 感動と活力を与える競技スポーツの推進

① 競技力向上に向けた人材養成

- ア 鶴岡市体育協会及び鶴岡市スポーツ強化後援会等の活動支援
- イ 国際大会や全国大会で活躍できる選手の育成強化と指導者の養成
- ウ 競技団体等における審判員の資質向上に向けた取り組みへの支援
- エ 「山形県スポーツタレント発掘事業」への協力
- オ 競技水準の高い各種競技大会の開催支援と協力体制の確立
- カ スポーツ活動における暴力行為の根絶に向けた啓発
- キ 山形県縦断駅伝競走大会鶴岡田川チームへの支援

② 競技力向上を支える施設環境の整備

- ア 全国大会・東北大会等が開催可能となるスポーツ施設の整備
- イ 競技ルール改正等に対応した施設機能の充実

(3) 誰もが安全安心に利用できるスポーツ施設の環境整備

① スポーツ施設の有効活用と整備推進

- ア 既存スポーツ施設機能の維持向上
- イ 屋内多目的運動場の活用推進
- ウ 建築基準法等各種法規に沿った耐震化対策・安全対策の推進
- エ 地域の拠点施設の整備充実促進

- オ 市民ニーズに沿った施設設備の整備充実
- カ 利用ニーズに対応したトレーニングルームの整備充実
- ② スポーツ施設の管理運営の充実
 - ア 指定管理者制度による適正かつ効率的な管理運営の推進
 - イ 学校体育施設開放などによる有効活用の推進
 - ウ 本市スポーツ施策に沿った施設使用料の適正負担の推進
 - エ 鼠ヶ関マリーナの適切な管理運営と有効活用
- (4) 地域に活力を生み出すスポーツ環境の充実
 - ① スポーツを通じたコミュニティづくりの推進
 - ア する・みる・ささえるスポーツの情報発信の充実
 - イ スポーツボランティア活動の普及促進
 - ウ 地域・地区・学区体育協会の活動支援
 - エ スポーツ表彰制度によるスポーツ活動の推進
 - オ 「鶴岡市民総合体育大会」の開催支援
 - カ 「鶴岡市駅伝競走大会」の開催
 - キ スポーツ団体の組織運営への指導促進
 - ② スポーツによる地域づくりと活性化
 - ア 全国大会・東北大会等の開催誘致
 - イ (一社)日本ウォーキング協会公認「みんなで歩こう!里山あるき」の開催
 - ウ 「ジャパンソフトバレーボール鶴岡フェスティバル」の開催
 - エ 「国際ノルディックウォークin鶴岡」の開催
 - オ 企業・大学等の合宿誘致の推進
 - カ 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン相手国をはじめとしたスポーツを通じた国際的な交流の推進
 - キ 「公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会」との連携
 - ク プロスポーツとの連携と活動支援
 - ケ 「国際バドミントンU16」の開催支援
 - ③ トップスポーツと地域スポーツとの連携・協働の推進
 - ア トップアスリート等優れた指導者の活用推進
 - イ 人材の好循環サイクル確立への協力

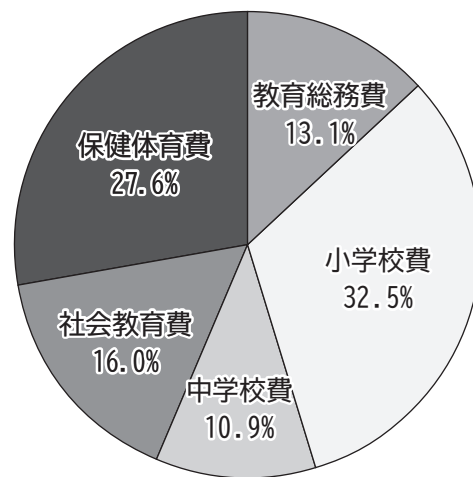
◎ 市民ニーズや実態と時代の要請を踏まえた教育行政の推進

教育施策の内容を広くお知らせし、市民の意向が反映する教育委員会運営をめざすとともに、教育委員会各課の相互連携、危機管理体制の強化や、職員の資質向上のための研修の実施など、教育行政の充実を図ります。

- (1) 教育行政に関する情報発信と市民意向の反映
 - ① 的確な教育行政情報の提供
 - ア 教育広報の発行（市内全戸配布）
 - イ 教育概要「つるおかの教育」の発行
 - ウ ホームページによる情報の提供と発信
 - ② 社会動向、市民意向の反映
 - ア 各種懇談会などの機会をとらえての市民ニーズの集約と反映
 - イ 社会動向を踏まえた制度改革、運営手法の見直し

- (2) 各課の連携強化と危機管理体制の構築
- ① 各課・各機関・各施設と関係団体等との連携強化による適切で効果的な業務推進
 - ② 災害、事件、事故等の未然防止のための組織的危機管理体制の構築
 - ③ 災害時の避難所となる学校の防災設備の整備
- (3) 職員の資質向上と健康管理
- ① 新しい情報や技術の進歩に対応し、資質を向上するための職員研修の実施
 - ② 職員の健康管理、職場倫理に対する意識啓発
- (4) 適切な新型コロナウイルス感染症等対策の徹底

Ⅲ 教育予算（令和4年度当初）



教育費総額 6,707,484 千円 ※一般会計総額 71,773,000 千円

(単位：千円)

| | | | | | |
|----------|---------|-------|-----------|-------|---------|
| 教育総務費 | 875,887 | 小学校費 | 2,182,015 | 中学校費 | 730,004 |
| 教育委員会費 | 5,153 | 学校管理費 | 442,311 | 学校管理費 | 275,723 |
| 事務局費 | 864,371 | 教育振興費 | 392,474 | 教育振興費 | 441,281 |
| 青少年健全育成費 | 6,127 | 学校建設費 | 1,347,230 | 学校建設費 | 13,000 |
| 幼稚園費 | 236 | | | | |

| | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 社会教育費 | 1,070,907 | 保健体育費 | 1,848,671 |
| 社会教育総務費 | 467,769 | 保健体育総務費 | 168,699 |
| 公民館費 | 74,155 | 体育施設費 | 431,611 |
| 図書館費 | 44,594 | 学校給食センター費 | 1,248,361 |
| 文化費 | 44,908 | | |
| 文化施設費 | 439,481 | | |

■ 学校教育関連施設

● 小 学 校

(令和4年5月1日現在)

| 学 校 名 | 学 級 数 | | 児 童 数 (人) | | 校 舎 面 積 (㎡) | 屋 内 運 動 場 面 積 (㎡) | 校 地 面 積 (㎡) |
|---------|-------|-----|-----------|-----|----------------|----------------------|----------------|
| | 普 通 | 支 援 | 普 通 | 支 援 | | | |
| 朝暘第一小学校 | 19 | 4 | 533 | 15 | 7,701 | 1,358 | 24,830 |
| 朝暘第二小学校 | 12 | 3 | 299 | 10 | 6,562 | 1,327 | 29,908 |
| 朝暘第三小学校 | 19 | 5 | 558 | 15 | 7,221 | 1,558 | 20,837 |
| 朝暘第四小学校 | 19 | 3 | 539 | 15 | 6,895 | 1,604 | 22,409 |
| 朝暘第五小学校 | 12 | 4 | 345 | 16 | 3,849 | 1,065 | 28,305 |
| 朝暘第六小学校 | 21 | 6 | 597 | 19 | 5,877 | 1,108 | 27,290 |
| 斎 小 学 校 | 6 | 2 | 114 | 2 | 2,330 | (改築中) | 15,896 |
| 黄金小学校 | 5 | 1 | 70 | 1 | 2,076 | 847 | 22,040 |
| 大泉小学校 | 6 | 1 | 136 | 1 | 3,227 | 638 | 23,683 |
| 京田小学校 | 6 | 2 | 127 | 3 | 2,235 | 851 | 14,493 |
| 上郷小学校 | 6 | 2 | 87 | 4 | 2,014 | 676 | 15,661 |
| 豊浦小学校 | 6 | 1 | 99 | 2 | 2,270 | 884 | 23,800 |
| 湯野浜小学校 | 6 | 2 | 94 | 6 | 3,331 | 1,119 | 20,814 |
| 大山小学校 | 12 | 3 | 299 | 13 | 4,271 | 978 | 18,757 |
| 西郷小学校 | 6 | 4 | 87 | 5 | 2,585 | 1,149 | 18,411 |
| 藤島小学校 | 11 | 2 | 277 | 3 | 4,119 | 995 | 27,861 |
| 東栄小学校 | 6 | 1 | 64 | 1 | 2,072 | 718 | 16,988 |
| 渡前小学校 | 5 | 2 | 59 | 4 | 2,284 | 719 | 18,391 |
| 羽黒小学校 | 6 | 3 | 195 | 6 | 4,318 | 1,429 | 33,617 |
| 広瀬小学校 | 6 | 3 | 144 | 3 | 3,399 | 1,064 | 22,369 |
| 櫛引東小学校 | 6 | 2 | 77 | 2 | 3,104 | 1,089 | 17,457 |
| 櫛引西小学校 | 7 | 1 | 172 | 2 | 3,506 | 1,150 | 22,804 |
| 櫛引南小学校 | 6 | 2 | 71 | 3 | 2,930 | 968 | 22,907 |
| あさひ小学校 | 6 | 2 | 117 | 4 | 3,178 | 780 | 23,561 |
| あつみ小学校 | 6 | 2 | 137 | 4 | 2,939 | 1,123 | 21,162 |
| 鼠ヶ関小学校 | 6 | 2 | 53 | 4 | 3,739 | 1,228 | 22,983 |
| 計 | 232 | 65 | 5,350 | 163 | | | |

※ 面積の数値は施設台帳による。

● 中 学 校

(令和4年5月1日現在)

| 学 校 名 | 学 級 数 | | 生 徒 数 (人) | | 校 舎 面 積 (㎡) | 屋 内 運 動 場 面 積 (㎡) | 校 地 面 積 (㎡) |
|---------|-------|-----|-----------|-----|----------------|----------------------|----------------|
| | 普 通 | 支 援 | 普 通 | 支 援 | | | |
| 鶴岡第一中学校 | 17 | 3 | 531 | 9 | 7,067 | 1,854 | 32,855 |
| 鶴岡第二中学校 | 13 | 4 | 391 | 11 | 7,861 | 1,937 | 30,352 |
| 鶴岡第三中学校 | 19 | 4 | 568 | 17 | 7,403 | 2,283 | 29,393 |
| 鶴岡第四中学校 | 11 | 3 | 310 | 8 | 6,264 | 1,799 | 28,119 |
| 鶴岡第五中学校 | 10 | 3 | 284 | 5 | 6,933 | 2,487 | 40,578 |
| 豊浦中学校 | 3 | 0 | 52 | 0 | 2,929 | 1,037 | 25,976 |
| 藤島中学校 | 9 | 4 | 241 | 9 | 5,101 | 1,356 | 27,849 |
| 羽黒中学校 | 6 | 3 | 179 | 11 | 5,138 | 1,668 | 53,481 |
| 櫛引中学校 | 6 | 2 | 174 | 2 | 4,861 | 2,330 | 41,962 |
| 朝日中学校 | 3 | 2 | 84 | 6 | 3,124 | 1,603 | 30,327 |
| 温海中学校 | 4 | 3 | 117 | 4 | 6,040 | 2,082 | 58,116 |
| 計 | 101 | 31 | 2,931 | 82 | | | |

● 鶴岡市教育センター

○教育研修所・理科教育センター

- | | | | |
|---------|------|----------|-----------|
| 1. 施設概要 | 開設年月 | 教育研修所 | 昭和32年4月 |
| | | 理科教育センター | 昭和39年4月 |
| 2. 主要施設 | | 教育研修所 | 図書室、研修室 |
| | | 理科教育センター | 理科室、理科準備室 |

○教育相談センター

- | | | |
|---------|-------|-----------------------------|
| 1. 施設概要 | 開設年月日 | 平成22年4月1日 |
| | 延床面積 | 486㎡ |
| 2. 主要施設 | | 事務室、ロビー、学習室1・2、相談室1・2・3、研修室 |
| 3. 利用案内 | 開館時間 | 9時～16時 |
| | 休館日 | 土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日） |

○青少年育成センター

- | | | |
|---------|-------|--------------------------|
| 1. 施設概要 | 開設年月日 | 昭和40年4月1日 |
| | 延床面積 | 150㎡ |
| 2. 主要施設 | | 事務室 |
| 3. 利用案内 | 開館時間 | 8時30分～17時15分 |
| | 休館日 | 土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日） |

● 鶴岡市学校給食センター

- | | | |
|---------|------|--------------|
| 1. 施設概要 | 開設年月 | 昭和62年4月 |
| | 敷地面積 | 8,148㎡ |
| | 建物面積 | 3,110㎡ |
| | 構造 | 鉄骨造二階建 |
| 2. 主要施設 | 調理方式 | 一棟二調理室、ドライ方式 |
| | 調理能力 | 14,000食／1日 |

3. 実施状況

(1) 給食実施数（令和4年5月1日現在）

| 区分 | 学校数 | 学級数 | 児童、生徒 教職員等数 | 実施率 % |
|------|-----|-----|----------------|----------|
| 小学校 | 17 | 182 | 4,872 | 100 |
| 中学校 | 7 | 83 | 2,591 | 100 |
| センター | | | 58 | |
| 計 | 24 | 265 | 7,521 | |

(2) 給食実施形態 完全給食週5回

主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（水または木曜日）
（パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
※平成24年4月から羽黒地域の給食調理業務をセンターに統合

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② ランチルーム保有校（小学校10校、中学校1校）
朝暘第二小学校、朝暘第三小学校、斎小学校、黄金小学校、大泉小学校、京田小学校、
豊浦小学校、湯野浜小学校、羽黒小学校、広瀬小学校、豊浦中学校
- ③ 学級用個人食器具
クラス用 ステンレス食缶2、バット大2、おたま2、トンゴ2、ごはんべら2
個人用 a 椀1、皿1、米飯用椀1
b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
c トレー…………… 学校管理



● 藤島ふれあい食センター（愛称：サンサン）

1. 施設概要 開設年月 平成14年4月
 敷地面積 2,994㎡
 建物面積 1,334㎡
 構造 鉄骨造二階建
2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
 調理能力 1,500食／1日
3. 実施状況



(1) 給食実施数（令和4年5月1日現在）

| 区分 | 学校数 | 学級数 | 児童、生徒 教職員等数 | 実施率 % |
|------|-----|-----|----------------|----------|
| 小学校 | 3 | 22 | 464 | 100 |
| 中学校 | 1 | 9 | 278 | 100 |
| 保育園 | 1 | 6 | 141 | 100 |
| 幼稚園 | 1 | 3 | 31 | 95 |
| 福祉施設 | 1 | | 26 | 100 |
| センター | | | 11 | |
| 計 | 7 | 40 | 951 | |

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（水曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成25年4月から給食調理業務を民間委託実施
 ※食材を納入する「サンサン・畑の会」が令和3年度学校給食表彰（文部科学省）
 を受賞

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② ランチルーム保有校（小学校2校）
 東栄小学校、渡前小学校
- ③ 学級用個人食器具
- クラス用 保温二重食缶1、バット大小各1、おたま、トンゴ、ごはんべら1～2
 個人用 a 椀1、大皿1、中皿1、米飯用椀1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…… 個人管理
 c トレー …………… センター管理

(4) 使用食器 強化磁器

● 檜引学校給食センター

1. 施設概要 開設年月 平成8年4月
 敷地面積 1,188㎡
 建物面積 475㎡
 構造 鉄骨造平屋建



2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
調理能力 1,200食／1日

3. 実施状況

(1) 給食実施数（令和4年5月1日現在）

| 区 分 | 学 校 数 | 学 級 数 | 児童、生徒 教職員等数 | 実施率 % |
|---------|-------|-------|----------------|----------|
| 小 学 校 | 3 | 19 | 375 | 100 |
| 中 学 校 | 1 | 6 | 197 | 100 |
| セ ン タ ー | | | 13 | |
| 計 | 4 | 25 | 585 | |

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（木曜日）
（パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
※平成23年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷库・おぼん用消毒保管庫全校に配置
- ② ランチルーム全校（小学校3校、中学校1校）
櫛引東小学校、櫛引西小学校、櫛引南小学校、櫛引中学校
- ③ 学級用個人食器具
- ク ラ ス 用 保温二重食缶1、バット大2、おたま3、トンゴ2、ごはんべら2
- 個 人 用 a 椀1、大皿1、中皿1、小皿1、米飯用椀1
b はし箱（丸スプーン、はし）……… 個人管理
c トレー …………… センター管理（洗浄後、配送し学校で保管）

● あさひ給食センター

1. 施設概要 開設年月 平成13年4月
敷地面積 1,614㎡
建物面積 559㎡
構 造 鉄骨造二階建
2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
オール電化
処理能力 1,000食／1日



3. 実施状況

(1) 給食実施数（令和4年5月1日現在）

| 区 分 | 学 校 数 | 学 級 数 | 児童、生徒 教職員等数 | 実施率 % |
|---------|-------|-------|----------------|----------|
| 小 学 校 | 1 | 6 | 136 | 100 |
| 中 学 校 | 1 | 3 | 105 | 100 |
| セ ン タ ー | | | 10 | |
| 計 | 2 | 9 | 251 | |

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（水曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成23年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② 学級用個人食器具
 クラス用 アルミ二重食缶、シャトルコンテナ、コンテナ、保温箱、おたま、トング、
 ごはんべら
 個人用 a 椀1、皿1、米飯用椀1、カレー皿1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
 c トレー…………… センター管理

- (4) 使用食器 強化磁器

● あつみっこ給食センター

1. 施設概要 開設年月 平成14年1月
 敷地面積 2,017㎡
 建物面積 573㎡
 構造 鉄骨造平屋建
2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
 調理能力 1,000食／1日



3. 実施状況

- (1) 給食実施数（令和4年5月1日現在）

| 区分 | 学校数 | 学級数 | 児童、生徒 教職員等数 | 実施率 % |
|------|-----|-----|----------------|----------|
| 小学校 | 2 | 12 | 228 | 100 |
| 中学校 | 1 | 6 | 142 | 100 |
| センター | | | 10 | |
| 計 | 3 | 18 | 380 | |

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回 パン週1回（木曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成24年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② 学級用個人食器具
 クラス用 アルミ食缶1、バット2、大杓子2、穴杓子1、おたま2、ごはんべら2、トング1、
 お盆1、ボール1
 個人用 a 汁椀1、皿2（カレー皿・仕切り皿）、米飯用椀1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
 c トレー…………… センター管理

■ 社会教育関連施設

● 荘銀タクト鶴岡（鶴岡市文化会館）

1. 施設概要 開設年月日 平成29年10月1日
 （グランドオープン 平成30年3月18日）
 敷地面積 13,096.84㎡
 建物面積 5,756.35㎡
2. 主要施設 観客席 大ホール固定席 1,120席、多目的鑑賞室 15席
 舞台 間口18m 奥行18m オーケストラピット付
 楽屋 6室（1：85㎡、2：32㎡、3：24㎡、4：26㎡、5：38㎡、6：44㎡）
 その他 小ホール(最大180席)、会議室2室、練習室2室、託児室
3. 利用案内 開館時間 9時～22時
 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
 使用料 次表のとおり（令和4年4月1日現在）



| 区 分 【冷暖房別】 | | | 基 本 使 用 料 (円) | | | | 時間使用 1時間につき |
|----------------------|----------------------|--------|----------------------|-----------------|-----------------|----------------|--|
| | | | 午前 | 午後 | 夜間 | 全日 | |
| | | | 9：00～ 12：00 | 13：00～ 17：00 | 18：00～ 22：00 | 9：00～ 22：00 | |
| 大 ホ ー ル | 入場料等 0～500円 | 平日 | 13,500 | 24,800 | 31,600 | 62,100 | ①9：00～12：00 午前区分の1/3の額 ②12：00～17：00 午後区分の1/4の額 ③17：00～22：00 夜間区分の1/4の額 ④5：00～9：00 全日区分の2/11の額 ⑤22：00～5：00 全日区分の3/11の額 |
| | | 休日等 | 16,200 | 29,800 | 37,900 | 74,500 | |
| | 入場料等 501～1,000円 | 平日 | 19,000 | 34,800 | 44,200 | 86,900 | |
| | | 休日等 | 22,800 | 41,800 | 53,000 | 104,300 | |
| | 入場料等 1,001～3,000円 | 平日 | 24,400 | 44,700 | 56,900 | 111,800 | |
| | | 休日等 | 29,300 | 53,600 | 68,300 | 134,200 | |
| 入場料等 3,001～5,000円 | 平日 | 29,800 | 54,600 | 69,500 | 136,600 | | |
| | 休日等 | 35,800 | 65,500 | 83,400 | 163,900 | | |
| 入場料等 5,000円超 | 平日 | 35,200 | 64,600 | 82,200 | 161,500 | | |
| | 休日等 | 42,200 | 77,500 | 98,600 | 193,800 | | |
| 小 ホ ー ル | 入場料等 0円～500円 | 平日 | 4,400 | 8,000 | 10,200 | 20,000 | |
| | | 休日等 | 5,300 | 9,600 | 12,200 | 24,000 | |
| | 入場料等 501円～1,000円 | 平日 | 7,400 | 13,600 | 17,300 | 34,000 | |
| | | 休日等 | 8,900 | 16,300 | 20,800 | 40,800 | |
| | 入場料等 1,000円超 | 平日 | 8,700 | 16,000 | 20,400 | 40,000 | |
| | | 休日等 | 10,400 | 19,200 | 24,500 | 48,000 | |
| 練習室 | 練習室1 | 2,400 | 4,400 | 5,600 | 11,000 | | |
| | 練習室2 | 1,300 | 2,400 | 3,100 | 6,100 | | |
| 楽屋（ホール 利用時は1／2） | 楽屋1 | 2,100 | 3,800 | 4,800 | 9,400 | | |
| | 楽屋2～6 | 1,300 | 2,400 | 3,000 | 5,900 | | |
| 会議室 | 会議室1 | 1,200 | 2,100 | 2,700 | 5,300 | | |
| | 会議室2 | 2,600 | 4,700 | 6,000 | 11,700 | | |
| 託児室（ホール利用時は無料） | | 900 | 1,600 | 2,000 | 3,900 | | |
| 駐車場等（イベント等で使用時） | | | (1平方メートルあたり1時間につき) 4 | | | | |

4. 利用状況（令和3年度）

| 事業区分 | 件数 | 入場者（参加者）数 |
|-------|-----|-----------|
| 自主事業等 | 17 | 7,661 |
| 貸館事業 | 257 | 30,873 |
| 合計 | 274 | 38,534 |

● 鶴岡アートフォーラム

1. 施設概要
- 開設年月日 平成17年8月27日
敷地面積 7,040㎡
建物面積 4,143㎡
2. 主要施設
- 展示
- ギャラリー1（1F）：485㎡
ギャラリー2（2F）：486㎡
エクステンションギャラリー（1F）：271㎡
- 各種イベント
- 交流広場・フォーラム（1-2F）：236㎡
- 制作
- アトリエ（1F）：126㎡
- 保管
- 一時保管庫（1F）：47㎡
収蔵庫（2F）：176㎡+デスク78㎡
- 会議
- 大会議室（2F）：96㎡
会議室1（2F）：18㎡
会議室2（2F）：27㎡
3. 利用案内
- 開館時間 9時～21時30分
（ギャラリーは18時30分まで）
- 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 使用料 次表のとおり



撮影 篠澤 裕

[展示室使用料（令和4年4月1日現在）]

| 区 分 | 基 本 使 用 料（円） | | | |
|---------|------------------------|----------------------------|------------------------|---------------------|
| | 前半 9時から 13時30分まで | 後半 13時30分から 18時30分まで | 全日 9時から 18時30分まで | 左記以外の時間 （1時間につき） |
| ギャラリー1A | 2,110 | 2,330 | 4,030 | 580 |
| ギャラリー1B | 2,760 | 3,070 | 5,310 | 740 |
| ギャラリー1C | 2,760 | 3,070 | 5,310 | 740 |
| ギャラリー2A | 4,990 | 5,520 | 9,560 | 1,370 |
| ギャラリー2B | 3,930 | 4,350 | 7,430 | 1,050 |

4. 利用状況（令和3年度）

（単位：人）

| 大人 | 高校生 大学生 | 中学生 以下※ | 団体割引 適用 | 障がい者 割引 | 年間 入館券 利用 | 観光 共通券 利用※ | 無料・ 全額 免除 | 計 |
|-------|------------|------------|------------|------------|-----------------|------------------|-----------------|-------|
| 5,246 | 106 | 624 | 322 | 93 | 425 | 432 | 296 | 7,544 |

※中学生以下は無料、観光共通券は期間限定

● 中央公民館

- 施設概要 開設年月日 昭和59年7月1日
敷地面積 5,075㎡
建物面積 4,395㎡
- 主要施設 1階：市民ホール（固定席466席、車いす席6席）、大視聴覚室、談話室
2階：第1・2研修室、第1・2会議室、第1・2和習室、美術実習室
3階：プラネタリウム室（固定席78席）、教材制作室、視聴覚室、スタジオ、視聴覚研修室
- 利用案内 開館時間 9時～22時
休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
- 利用状況（令和3年度）（単位：人）

| 利用者区分 | 回数 | 人数 |
|--------------------|-------|--------|
| 主催・共催事業（プラネタリウム含む） | 339 | 6,941 |
| 市役所・教育関係 | 221 | 2,938 |
| 学校関係 | 113 | 3,267 |
| 官公庁・公共団体 | 8 | 284 |
| 福祉・補導等育成団体 | 3 | 32 |
| 消防・防犯・交通安全団体 | 0 | 0 |
| 青少年団体 | 0 | 0 |
| 女性団体 | 1 | 19 |
| 高齢者団体 | 29 | 804 |
| スポーツ・レク団体 | 16 | 548 |
| 芸術文化・サークル等 | 1,164 | 18,653 |
| 産業労働団体 | 65 | 1,633 |
| 市民ギャラリー | 8 | 1,589 |
| 公民館開放事業 | 359 | 1,408 |
| 合計 | 2,326 | 38,116 |



● 中央公民館女性センター

- 施設概要 開設年月日 昭和57年4月1日
敷地面積 2,138㎡
建物面積 964㎡
- 主要施設 1階：図書室、調理室、託児室、研修室A・B
2階：会議室、軽運動ホール、研修和室、講話室
- 利用案内 開館時間 平日：9時～22時
第2・4土曜日：9時30分～16時（利用申込みがない場合は休館）
休館日 第2・4土曜日を除く土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）



4. 利用状況（令和3年度）

（単位：人）

| 利用者区分 | 回数 | 人数 |
|----------|-------|-------|
| 個別利用 | 329 | 1,522 |
| 登録サークル利用 | 662 | 6,250 |
| その他 | 38 | 232 |
| 合計 | 1,029 | 8,004 |

● 図書館本館・分館

(1) 本館

- ・開設年月日 大正4年11月10日（現本館開館 昭和60年7月24日）
- ・図書収容能力 278,000冊 ・駐車場 56台
- ・開館時間 平日：9時30分～19時（12月～2月は18時）
土・日・祝日：9時30分～17時
- ・休館日 月曜日（祝日の場合は火曜日）
年末年始（12月29日～1月3日）
特別図書整理期間
- ・開館日数 299日
- ・入館者数 159,502人
- ・貸出利用者数 71,746人
- ・貸出冊数



（冊）

| 一般図書【計 213,649】 | | 児童図書【計 106,989】 | | 録音図書等 | 合計 |
|-----------------|-------|-----------------|-------|-------|---------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 211,465 | 2,184 | 97,798 | 9,191 | 2,624 | 323,262 |

≪自動車文庫≫

- ・自動車文庫開設日数 144日 ・開設場所 55ヶ所／述べ開設数 607ヶ所
- ・貸出利用人数 6,427人
- ・貸出冊数

（冊）

| 一般図書【計 9,027】 | | 児童図書【計 23,669】 | | 録音図書等 | 合計 |
|---------------|-------|----------------|--------|-------|--------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 7,211 | 1,816 | 13,014 | 10,655 | 0 | 32,696 |

(2) 藤島分館

- ・開設年月 昭和46年4月
（東田川文化記念館に併設 平成8年6月）
- ・開館時間 9時～17時
- ・休館日 月曜日 年末年始（12月29日～1月3日）
- ・開館日数 308日
- ・入館者数 14,898人
- ・貸出利用者数 5,006人
- ・貸出冊数



（冊）

| 一般図書【計 12,371】 | | 児童図書【計 6,246】 | | 録音図書等 | 合計 |
|----------------|------|---------------|------|-------|--------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 12,364 | 7 | 6,233 | 13 | 2 | 18,619 |

(3) 羽黒分館

- ・開設年月日 平成17年10月1日
(羽黒庁舎に併設 平成29年1月10日)
- ・開館時間 9時～18時(土・日・祝日は9時～17時)
- ・休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 357日
- ・入館者数 8,626人
- ・貸出利用者数 5,354人
- ・貸出冊数



(冊)

| 一般図書【計 13,163】 | | 児童図書【計 8,184】 | | 録音図書等 | 合計 |
|----------------|------|---------------|------|-------|--------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 13,158 | 5 | 7,872 | 312 | 9 | 21,356 |

(4) 櫛引分館

- ・開設年月 昭和61年4月
(櫛引情報センターに併設)
- ・開館時間 9時～18時(土・日・祝日は9時～17時)
- ・休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 308日
- ・入館者数 6,279人
- ・貸出利用者数 3,806人
- ・貸出冊数



(冊)

| 一般図書【計 8,843】 | | 児童図書【計 9,388】 | | 録音図書等 | 合計 |
|---------------|------|---------------|------|-------|--------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 8,677 | 166 | 8,917 | 471 | 11 | 18,242 |

(5) 朝日分館

- ・開設年月日 平成17年10月1日
(朝日中央コミュニティセンターすまいるに併設)
- ・開館時間 9時～18時(土・日・祝日は9時～17時)
- ・休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 308日
- ・入館者数 5,017人
- ・貸出利用者数 2,841人
- ・貸出冊数



(冊)

| 一般図書【計 6,498】 | | 児童図書【計 4,743】 | | 録音図書等 | 合計 |
|---------------|------|---------------|------|-------|--------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 6,165 | 333 | 3,769 | 974 | 1 | 11,242 |

(6) 温海分館

- ・開設年月日 平成17年10月1日
(温海ふれあいセンターに併設)
- ・開館時間 9時～17時
- ・休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 354日
- ・入館者数 8,625人
- ・貸出利用者数 5,287人
- ・貸出冊数



(冊)

| 一般図書【計 13,937】 | | 児童図書【計 6,526】 | | 録音図書等 | 合計 |
|----------------|------|---------------|-------|-------|--------|
| 個人 | 団体貸出 | 個人 | 団体貸出 | | |
| 13,502 | 435 | 4,070 | 2,456 | 29 | 20,492 |

(7) 本館・分館蔵書冊数(令和3年3月31日現在)

(冊)

| 本館 | 藤島分館 | 羽黒分館 | 櫛引分館 | 朝日分館 | 温海分館 | 合計 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 277,541 | 28,781 | 21,184 | 30,625 | 33,933 | 16,110 | 408,174 |

● 郷土資料館

1. 施設概要 開設年月日 昭和51年6月1日
(図書館本館に併設 平成20年1月1日)
2. 利用案内 開館時間 9時30分～17時
休館日 図書館本館と同じ
*郷土史の調査・研究のための史料を多く所蔵しており、閲覧に供し、相談を受け付けるとともに、郷土ゆかりの企画展示や各種講座を開催しています。



● 東田川文化記念館

1. 施設概要 開設年月 平成8年6月
敷地面積 4,626.67㎡
建物面積 1,497.69㎡
構造 木造瓦葺一部2階建て(4棟)
2. 主要施設 (1)山形県指定有形文化財 旧東田川郡会議事堂
1階 鶴岡市立図書館藤島分館
2階 明治ホール
(2)山形県指定有形文化財 旧東田川郡役所
1階 展示場及びギャラリー藤
(3)管理棟 旧東田川電気事業組合倉庫
1階 象のギャラリー・事務室
2階 藤島の歴史(日本一の独木舟)展示
3. 利用案内 開館時間 展示施設 9時～16時30分
明治ホール・談話室 9時～21時30分
休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌平日)・年末年始(12月29日～1月3日)
解説ボランティア 要予約対応
展示見学 無料(施設利用一部有料)



旧東田川郡会議事堂

*郡庁舎と議事堂（共に明治時代に創建）。復元工事により、当時の工法を忠実に再現し、明治から歩んできた文化や歴史を伝えています。
地域連携講座や明治ホールコンサートなど、広域的な人々の芸術文化、生涯学習の拠点として幅広く利用できます。

4. 利用状況（令和3年度）

開館日数 308日 入館者：記念館 5,645人、図書館 14,898人

● 藤島農村環境改善センター

1. 施設概要 開設年月 昭和58年4月
敷地面積 12,216㎡
建物面積 1,140㎡
2. 主要施設 事務室、多目的ホール（バレーボール1面）、生活改善実習室、婦人研修室、第1・2・3研修室、厨房、浴室



3. 利用案内 開館時間 9時～22時
休館日 年末年始（12月29日～1月3日）

*宿泊が可能な施設であることと運動広場が併設されていることから、スポーツ団体（スポ少、中高部活）の合宿等にも利用することができます。

4. 利用状況（令和3年度）

| 利用団体数 | 利用人数 ()は延べ人数 | 性別 | |
|-------|------------------|--------------|------------|
| | | 男 | 女 |
| 6 | 238 (238) | 151 (151) | 87 (87) |

● 檜引生涯学習センター（檜引農村環境改善センター）

1. 施設概要 開設年月 平成30年4月
敷地面積 3,390㎡
建物面積 1,632㎡
2. 主要施設 多目的ホール、調理室、生活実習室、第1・2研修室、講座室、会議室、控室



3. 利用案内 開所時間 9時～22時
休所日 年末年始（12月29日～1月3日）

*300人収容可能な多目的ホールを備え、コンサートや演劇など各種公演や講演会等で利用が可能なほか、使用用途に合わせて利用できる部屋も備えているので、生涯学習の場として活用することができます。

4. 利用状況（令和3年度）

| 部屋名 | 利用件数 | 利用人数 | 部屋名 | 利用件数 | 利用人数 |
|---------|------|-------|-----|------|--------|
| 多目的ホール | 257 | 8,682 | 講座室 | 102 | 900 |
| 調理室 | 37 | 302 | 会議室 | 70 | 376 |
| 第1研修室 | 5 | 87 | 控室 | 98 | 624 |
| 第2研修室 | 23 | 154 | その他 | 58 | 1,348 |
| 第1・2研修室 | 55 | 1,157 | 合計 | 705 | 13,630 |

● 大鳥自然の家

- 施設概要
 - 開設年月日 昭和61年4月1日
 - 敷地面積 19,324㎡
 - 建物面積 1,597㎡
- 主要施設
 - 体育館、食堂、宿泊室（5）
 - 研修室（1）：定員80名
- 利用案内
 - 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
 - *カヌー、川遊び、魚つかみ、大鳥池登山、トレッキング、山菜採りなど、豊かな自然を活かした体験や学習ができます。
- 利用状況（令和3年度） 24件 1,084人



● 温海ふれあいセンター

- 施設概要
 - 開設年月 平成元年12月
 - 敷地面積 12,885.22㎡
 - 建物面積 2,041.74㎡
- 主要施設
 - 第1・2・3研修室、実習室、視聴覚室、第1・2会議室、多目的ホール、資料室、事務室、図書館温海分館
- 利用案内
 - 開所時間 9時～22時
 - 休所日 年末年始（12月29日～1月3日）
 - *700人収容可能な多目的ホールを備え、コンサートや演劇など各種公演や講演会等で利用が可能なほか、使用用途に合わせて利用できる部屋も備えているので、生涯学習の場として活用することができます。
- 利用状況（令和3年度）



| 区分 | 第1・2・3 研修室 | 実習室 | 視聴覚室 | 第1・2 会議室 | 多目的 ホール | 資料室 | その他 | 合計 |
|----|---------------|-------|-------|-------------|------------|-----|-----|--------|
| 人数 | 1,607 | 2,318 | 2,268 | 5,514 | 6,706 | 156 | — | 18,569 |

指定文化財一覧

1 国指定（文化財保護法によるもの）

（令和4年4月1日現在）

| 区 分 | | 件数 | 備 考 | | |
|----------------|-----------|---------|--------------------|--|--|
| 有形文化財 | 国 宝 | 建 造 物 | 1 | 羽黒山五重塔 | |
| | | 工 芸 品 | 2 | 太刀 2口 「銘 信房作」、「銘 真光」 | |
| | 重要文化財 | 建 造 物 | 9 | 水上八幡神社本殿、羽黒山正善院黄金堂、旧西田川郡役所、旧渋谷家住宅、鶴岡カトリック教会天主堂、羽黒山三神合祭殿及び鐘楼、旧風間家住宅、金峯神社本殿、旧鶴岡警察署庁舎 | |
| | | 絵 画 | 1 | 絹本著色「王昭君図」 | |
| | | 彫 刻 | 1 | 銅造如来立像 | |
| | | 工 芸 品 | 7 | 銅燈籠竿、短刀「銘吉光」、色々威胴丸、銅鉢、梵鐘、能装束（2件） | |
| | | 書 跡 | 1 | 禅院額字「潮音堂」 | |
| | | 考 古 資 料 | 1 | 銅鏡「羽黒山御手洗池出土」 | |
| 民俗文化財 | 重要無形民俗文化財 | | 2 | 黒川能、松例祭の大松明行事 | |
| | 重要有形民俗文化財 | 8 | 庄内のぼんどりコレクション | 116点 | |
| | | | 庄内の木製酒器コレクション | 77点 | |
| | | | 庄内の仕事着コレクション | 126点 | |
| | | | 大宝寺焼コレクション | 234点 | |
| | | | 庄内及び周辺地のくりものコレクション | 250点 | |
| | | | 庄内浜及び飛島の漁撈用具 | 1,937点 | |
| | | | 最上川水系の漁撈用具 | 810点 | |
| 庄内の米作り用具 | 1,800点 | | | | |
| 史跡・名勝 天然記念物 | 特別史跡・名勝 | 特別天然記念物 | 1 | 羽黒山のスギ並木 | |
| | 史 跡 | 3 | 旧致道館、松ヶ岡開墾場、小国城跡 | | |
| | 名 勝 | 3 | 金峯山、酒井氏庭園、玉川寺庭園 | | |
| | 天 然 記 念 物 | | 8 | 熊野神社の大スギ、文下のケヤキ、南谷のカスミザクラ、羽黒山の爺スギ、山五十川の玉スギ、早田のオハツキイチョウ、月山、三瀬気比神社社叢 | |
| 計 | | 48 | | | |

2 県指定（県文化財保護条例によるもの）

| 区 分 | | 件数 |
|----------------|-----------|-----|
| 有形文化財 | 建 造 物 | 7 |
| | 絵 画 | 5 |
| | 彫 刻 | 12 |
| | 工 芸 品 | 33 |
| | 書 跡 | 5 |
| | 典 籍 | 3 |
| | 考 古 資 料 | 8 |
| | 歴 史 資 料 | 6 |
| 民俗文化財 | 無形民俗文化財 | 3 |
| | 有形民俗文化財 | 3 |
| 史跡・名勝 天然記念物 | 史 跡 | 6 |
| | 名 勝 | 1 |
| | 天 然 記 念 物 | 10 |
| 計 | | 102 |

3 市指定（市文化財保護条例によるもの）

| 区 分 | | 件数 |
|----------------|-----------|---------|
| 有形文化財 | 建 造 物 | 11 |
| | 絵 画 | 30 |
| | 彫 刻 | 62 |
| | 工 芸 品 | 52 |
| | 書 跡 | 29 |
| | 典 籍 | 3 |
| | 古 文 書 | 41 |
| | 考 古 資 料 | 14 |
| | 歴 史 資 料 | 46 |
| | 民俗文化財 | 無形民俗文化財 |
| 有形民俗文化財 | | 15 |
| 史跡・名勝 天然記念物 | 史 跡 | 23 |
| | 天 然 記 念 物 | 26 |
| 計 | | 360 |

4 国登録（文化財保護法によるもの）

| 区 分 | | 件数 | 備 考 |
|-------|-------|----|--|
| 有形文化財 | 建 造 物 | 19 | 石名坂家住宅主屋・(同)蔵、安良町公民館(旧鶴岡警察署大山分署)、風間家旧宅(丙申堂)表門・(同)西側板塀、旧鶴岡町消防組第八部消防ポンプ庫、風間家旧別邸無量光苑釈迦堂、(同)土蔵・(同)表門・(同)中門・(同)北門・(同)板塀、善寶寺龍王殿・(同)五百羅漢堂・(同)龍華庵・(同)五重塔・(同)山門・(同)総門・旧小池薬局恵比寿屋本店 |

● 国指定史跡 旧致道館

1. 施設概要

指定年月日 昭和26年6月9日
建築年 文化13年(1816年)
現存建物 表御門、西御門、東御門、
聖廟、講堂、御入間
指定面積 7,034㎡

*講堂に藩校資料を展示し、致道館教育の特色を今に伝える。講堂の東側には、養老堂をはじめ現存しない校舎の主要な部分について、当時の建物の間取りを平面的に表示している。



2. 公開

開館時間 9時～16時30分
休館日 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
入館料 無料
入館者数(令和3年度) 12,124人

● 国指定史跡 松ヶ岡開墾場

1. 施設概要

指定年月日 平成元年8月11日
建築年 明治8年(1875年)
現存建物 本陣、蚕業稻荷神社、
一番蚕室、二番蚕室、
三番蚕室、四番蚕室、
五番蚕室、貯桑土蔵、
寄宿舍 ほか

指定面積 23,950㎡

*蚕室などを活用し、開墾や養蚕に関連した歴史展示や体験を行っている。



2. 公開

施設全般(一番蚕室を除き入館無料)

開館時間 9時～16時
休館日 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
一番蚕室(開墾記念館)
入館料 個人 300円(中学生以下は無料)
団体 250円(20名以上を団体扱)
入館者数(令和3年度) 2,443人

● 県指定史跡 丸岡城跡及び加藤清正墓碑

1. 施設概要

指定年月日 昭和38年1月22日
指定面積 16,038㎡

*丸岡城の御書院や御居間などの柱の礎石部分を表し、当時の建物の間取りを平面的に表示している。石敷き道路や水路などの一部は復元して、往時を偲ぶ丸岡城跡史跡公園として公開している。



● 県指定有形文化財 旧遠藤家住宅

1. 施設概要
- | | |
|-------|--|
| 指定年月日 | 昭和49年4月1日 |
| 建築年 | 文化文政年間 (1804年～1830年)と推定 |
| 構造 | 木造多層兜造茅葺 |
| 建物面積 | 419.86㎡(1階171.19㎡、 2階127.20㎡、3階121.47㎡) |



*県内でも有数の豪雪地帯である田麦俣集落に数多く見られた「兜造り」の多層民家の代表的なものであり、江戸時代後期の文化文政年間に建築されたと推定される。屋根の妻側から見た姿が、武者のかぶった兜の姿に似ていることから兜造りと呼ばれ、狭い山峡の敷地と深い雪の生活に適応して三層四層に空間を求めている造りである。

2. 公開
- | | |
|-------------|---|
| 開館時間 | 9時～17時 |
| 休館日 | 月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日) |
| 入館料 | 個人 小・中学生200円、高校生以上300円 団体 小・中学生100円、高校生以上250円(20名以上を団体扱) |
| 入館者数(令和3年度) | 1,010人 |

● 市指定有形文化財 大宝館

1. 施設概要
- | | |
|-------|-------------|
| 指定年月日 | 昭和56年1月27日 |
| 建築年 | 大正4年(1915年) |
| 構造 | 木造2階建 |
| 建物面積 | 534㎡ |
- *大正天皇の即位を記念して創建された洋風建築であり、大正建築の優美さを今に伝える。
本市出身並びに本市の発展に貢献した方々の業績を紹介する施設として保存活用している。



2. 公開
- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 開館時間 | 9時～16時30分 |
| 休館日 | 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日) |
| 入館料 | 無料 |
| 入館者数(令和3年度) | 10,451人 |

● 市指定有形文化財 日向家住宅

1. 施設概要
- | | |
|-------|-------------|
| 指定年月日 | 平成8年7月25日 |
| 建築年 | 文久2年(1862年) |
| 復元建築年 | 平成28年2月1日 |
| 構造 | 木造平屋建 |
| 延床面積 | 170㎡ |
- *江戸末期の武家住宅であり、市内鳥居町にあったものを復元し、丸岡城跡史跡公園のガイダンス施設として保存活用している。



2. 公開
- | | |
|-------------|-----------------|
| 開館時間 | 10時～16時 |
| 開館日 | 4月から11月の土曜日、日曜日 |
| 入館料 | 無料 |
| 入館者数(令和3年度) | 491人 |

■ スポーツ関連施設

● 学校体育施設開放

1. 開放の目的

学校体育施設（体育館・グラウンド）を学校教育に支障のない限り、市民の健全な余暇利用の場として開放し、健康・体力作りとレクリエーション活動の場に役立てます。

2. 開放校の指定

市内小・中学校全般

*細部については各開放校の運営委員会等で定めます。

3. 学校体育施設利用状況（令和3年度）

<鶴岡地域>

| No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 |
|-----|-----|--------|-----|------|--------|-----|--------|---------|
| 1 | 朝一小 | 28,333 | 9 | 大泉小 | 30,169 | 17 | 鶴二中 | 6,206 |
| 2 | 朝二小 | 14,874 | 10 | 京田小 | 6,595 | 18 | 鶴三小 | 7,150 |
| 3 | 朝三小 | 19,226 | 11 | 上郷小 | 1,050 | 19 | 鶴四小 | 3,787 |
| 4 | 朝四小 | 20,550 | 12 | 豊浦小 | 5,163 | 20 | 鶴五小 | 9,289 |
| 5 | 朝五小 | 16,529 | 13 | 湯野浜小 | 3,594 | 21 | 鶴五中武道館 | 2,710 |
| 6 | 朝六小 | 11,285 | 14 | 大山小 | 8,123 | 22 | 豊浦中 | 1,961 |
| 7 | 斎小 | 674 | 15 | 西郷小 | 4,914 | | | |
| 8 | 黄金小 | 3,820 | 16 | 鶴一中 | 4,890 | | 計 | 210,892 |

<藤島地域>

| No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|
| 1 | 藤島小 | 2,496 | 3 | 渡前小 | 1,808 | | | |
| 2 | 東栄小 | 175 | 4 | 藤島中 | 1,954 | | 計 | 6,433 |

<羽黒地域>

| No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----|-----|--------|
| 1 | 羽黒小 | 3,602 | 3 | 羽黒中 | 3,178 | | | |
| 2 | 広瀬小 | 4,133 | | | | | 計 | 10,913 |

<櫛引地域>

| No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 |
|-----|------|-------|-----|------|-------|-----|--------|--------|
| 1 | 櫛引東小 | 1,930 | 3 | 櫛引南小 | 3,874 | 5 | 櫛引中柔道場 | 906 |
| 2 | 櫛引西小 | 4,747 | 4 | 櫛引中 | 2,645 | | 計 | 14,102 |

<朝日地域>

| No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 |
|-----|------|-------|-----|-----|------|-----|-----|-------|
| 1 | あさひ小 | 331 | | | | | | |
| 2 | 朝日中 | 3,954 | | | | | 計 | 4,285 |

<温海地域>

| No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 | No. | 開放校 | 利用人数 |
|-----|------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|--------|
| 1 | あつみ小 | 2,941 | 3 | 温海中 | 3,113 | | | |
| 2 | 鼠ヶ関小 | 5,901 | | | | | 計 | 11,955 |

● 体育施設

<鶴岡地域>

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概要 |
|----------------------------|------------|--------|-----------------|-----|---|
| 小真木原公園 (公園面積 22.9ha) | 小真木原総合体育館 | 9,000 | 9,059 | 平3 | バスケットボール2面・バレーボール3面・バドミントン12面・卓球40面、トレーニングルーム、屋内ランニングコース(1周200m)、観覧席(1,720人)、ロールバック式固定席2式(1,000人)、第1・第2多目的ホール |
| | 朝陽武道館 | 10,400 | 5,605 | 平13 | 柔道場常設2面、剣道場常設2面、弓道場近的10人立・遠的6人立、大武道場、観客席500 |
| | 小真木原陸上競技場 | 24,880 | 2,294 | 昭57 | 第二種公認、全天候型トラック400m・8レーン、走り幅跳、三段跳、走り高跳、ハンマー投、槍投、砲丸投、円盤投、(各2箇所)、棒高跳(6箇所)、室内走路、メインスタンド(2,500人)、芝生スタンド(4,500人)、自動着順判定装置、器具庫 |
| | 小真木原テニスコート | 10,400 | 300 (クラブハウス) | 平3 | 全天候型砂入人工芝12面、夜間照明設備(コインタイマー) |
| | 小真木原スケート場 | 1,800 | 同上 | 平4 | 冬期間、テニスコート4面使用(12月～2月)アイスホッケーリンク |
| | 小真木原相撲場 | 1,400 | 110 | 平6 | 土俵1(屋根付)、固定席(432席、芝生スタンド) |
| | 屋内相撲場 | | 238 | 平12 | 土俵2 |
| | 東多目的広場 | 9,400 | | 昭54 | 芝 |

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概 要 |
|----------------------------|--|--------|---------------|-----|---|
| 小真木原公園 (公園面積 22.9ha) | 南多目的広場 (愛称：ゆみ〜る 小真木) | 10,814 | 93 | 平4 | 芝、バックネット2、アーチェリー用防矢ネット、倉庫 |
| | 小真木原野球場 (愛称：鶴岡ドリーム スタジアム) | 27,040 | 4,531 | 平11 | センター122m/両翼97.6m、夜間照明設備(内野平均照度900ルクス以上、外野平均照度600ルクス以上) 収容人員(内野スタンド5,500人、外野スタンド(芝)6,500人、計12,000人) グラウンド(内、外野天然芝) |
| プ ー ル | 市 民 プ ー ル | 10,061 | 3,156 | 平元 | 50m・25m公認プール(50m・9コース、25m・21コース) |
| 体 育 館 | 宝 田 体 育 館 | 2,141 | 1,036 | 昭60 | バスケットボール1面、バレーボール2面・バドミントン6面・卓球10面・テニス1面 |
| 市民運動場 | 東 部 運 動 広 場 | 9,810 | | 平4 | サッカーゴール1対、バックネット、夜間照明(コイントイマー) |
| | 大 山 運 動 広 場 | 14,200 | | 平元 | サッカーゴール1対、バックネット、夜間照明(コイントイマー) |
| | J A 鶴 岡 だ だ ち ゃ ア リ ー ナ (屋内多目的 運動場) | 10,822 | 5,402 | 令3 | フットサルコート2面、テニスコート4面、ゲートボールコート8面、2階ホール、ウォーキングコース(230m/周) |
| | 八 森 山 レクリエーション広場 | 81,714 | 417 (ヒュッテ) | 昭32 | キャンプ場、多目的広場、散策路、ヒュッテ(3階建)、遊具 |
| 夜 間 照 明 施 設 | 鶴 岡 第 二 中 学 校 グ ラ ウ ン ド | 10,795 | | 昭63 | 平20.9改修 夜間照明(コイントイマー)、器具庫1、トイレ |
| | 鶴 岡 第 四 中 学 校 グ ラ ウ ン ド | 17,015 | | 平3 | 夜間照明(コイントイマー)、器具庫1、トイレ |
| 赤 川 河 川 緑 地 | 陸 上 競 技 場 | 23,400 | | 昭44 | トラック400m・8レーン |
| | サ ッ カ ー 場 A | 13,200 | | | サッカーゴール1対 |
| | サ ッ カ ー 場 B | 15,400 | | | サッカーゴール1対 |
| | 野 球 場 A | 9,100 | | | バックネット |
| | ラ グ ビ ー 場 | 12,000 | | 昭53 | |
| | 第 二 自 由 広 場 | 10,957 | | 平8 | 芝〈グラウンドゴルフ場・ゲートボール場〉 |
| | 野 球 場 B | 9,262 | | 昭54 | バックネット |
| | ソ フ ト ボ ー ル 場 | 11,817 | | 昭51 | |

| | | | | | |
|------|---------------|---------|--|-----|------------|
| 赤川緑地 | 子供広場 | 15,210 | | 昭57 | バックネット |
| | 自由広場 A | 11,487 | | 昭58 | 広場、園路 |
| | 自由広場 B | 10,957 | | 昭59 | 広場、園路 |
| | 赤川市民ゴルフ場 | 173,396 | | 平成 | 9ホール（パー35） |
| | 鶴岡市グラウンド・ゴルフ場 | 26,800 | | 平23 | 8ホール×6コース |



こまぎはらそうごうたいいくかん
小真木原総合体育館



ちやうやうぶどうかん
朝陽武道館



つるおか
鶴岡ドリームスタジアム

〈藤島地域〉

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概要 |
|------------|-----------|--------|------------------------|-----|--|
| 体育館 | 藤島体育館 | 21,522 | 6,156 (屋内運動場 含む) | 平8 | バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面・卓球24面・テニス2面、屋内ランニングコース（1周190m）、観覧席(420人)、ステージ、軽スポーツルーム、トレーニングルーム、屋内運動場（クライミングウォールH8mW6m）、会議室2 |
| ふれあいと躍動の広場 | グラウンドゴルフ場 | 7,854 | 69 (クラブハウス) | 平9 | 東西各8ホール、クラブハウス（ミーティングルーム、トイレ） |
| | テニスコート | 3,169 | | 平9 | 砂入人工芝2面、クレーコート2面 |
| 市民運動場 | 藤島運動広場 | 19,900 | 84 (管理棟) | 昭57 | バックネット、サッカーゴール1対、夜間照明（コインタイマー）、管理棟（用具庫、トイレ） |



ふじしまたいいくかん
藤島体育館



ふれあいと躍動のひろば
グラウンドゴルフ場

〈羽黒地域〉

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概要 |
|---------|----------|-------|-------|-----|---|
| 体育館 | 羽黒体育館 | 9,295 | 3,759 | 平3 | バドミントン6面・バスケットボール2面・バレーボール2面・テニス2面、卓球5台、トレーニングルーム、トレーニングスタジオ、会議室、研修室、ステージ(固定)観覧席(144) |
| | 羽黒体育センター | 1,184 | 764 | 昭57 | バドミントン3面・バスケットボール1面・バレーボール1面、卓球2台、ステージ(固定) |
| テニスコート | 羽黒テニスコート | 4,342 | | 平5 | 砂入人工芝4面、夜間照明、男女トイレ |



はぐろたいいくかん
羽黒体育館



はぐろたいいく
羽黒体育センター



はぐろ
羽黒テニスコート

〈櫛引地域〉

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概要 |
|----------|-------------|--------|-------|------|---|
| 体育館 | 櫛引スポーツセンター | 6,726 | 6,637 | 平7 | アリーナ(バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面)、武道場(剣道2面)、クレーコート、トレーニングルーム、観覧席(304席)、合宿室、軽スポーツコーナー |
| 櫛引総合運動公園 | 陸上競技場 | 22,317 | | 平元 | 400mトラック・8レーン、走り幅跳び、砲丸投げ、芝生グラウンド(サッカー場)、護岸観覧席(1,280人) |
| | 多目的広場 | 15,141 | | 平元 | |
| | 野球場 | 14,533 | | 平3 | ナイター照明設備4基、センター112m・両翼98m |
| | イベント広場(東・西) | 5,645 | | 平3・4 | 東(芝生)、西(アスファルト駐車場) |
| | 野外ステージ・観覧席 | 1,812 | | 平3 | 野外ステージ・芝生観覧席 |
| | グラウンドゴルフ場 | 3,328 | | 平3 | 12ホール |
| | ゲートボール広場 | 1,583 | | 平3 | 2面 |
| なべっこ広場 | 934 | | 平3 | かまど | |

| | | | | | |
|------------|------------|--------|--|-----|------------|
| 夜間照明 施設 | 櫛引中学校グラウンド | 19,629 | | 平13 | ナイター照明設備4基 |
|------------|------------|--------|--|-----|------------|



くしびき
櫛引スポーツセンター



くしびきそうごうらんどこうえん やきゅうじょう
櫛引総合運動公園 野球場

〈朝日地域〉

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概要 |
|------------|---------|--------|-------|-----|--|
| 朝日スポーツセンター | 体育館 | 12,766 | 2,383 | 平5 | バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン2面・フットサル1面、レクリエーション室 |
| | 運動場 | 17,451 | | 昭57 | トラック300m・内部天然芝(野球1面、サッカー1面) |
| | テニスコート | 2,554 | | 平6 | 全天・砂入人工芝2面、夜間照明(コインタイマー) |
| | ゲートボール場 | 1,469 | | 平6 | 2面 |
| | プール | 1,146 | | 昭59 | 25m・7コース |



あさひ
朝日スポーツセンター

〈温海地域〉

(面積：㎡)

| 区分・施設名等 | | 敷地面積 | 延床面積 | 開設年 | 概要 |
|---------|-----------|--------|------|-----|-----------------------|
| 野球場 | 温海総合運動場 | 23,563 | 440 | 昭57 | 野球場1面、ナイター設備、管理棟 |
| テニスコート | 温海湯見ヶ代運動場 | 14,687 | 100 | 昭63 | 全天候透水型ゴムチップウレタン5面、管理棟 |



あつみそうごうらんどじょう
温海総合運動場

鶴岡市スポーツ振興関係団体 組織図



鶴岡市教育委員会 沿革（略年表）

- 平成17.10.1 市町村合併により、鶴岡市教育委員会発足
- 18.3.31 櫛引東小学校櫛代分校廃校
- 18.4.1 機構改革により、分室は教育課、学校教育班・社会教育体育班体制となる。
- 18.5.1 教育委員会事務局三課、櫛引庁舎に移転する。
- 18.11.30 櫛引南小学校校舎改築完成
- 19.11.30 鶴岡第二中学校校舎改築完成
- 21.3.23 鼠ヶ関小学校校舎改築完成
- 21.3.31 大山幼稚園閉園
- 21.12.21 朝暘第一小学校校舎改築完成
- 22.4.29 藤沢周平記念館開館
- 24.2.29 羽黒中学校校舎改築完成
- 24.3.31 組織改変により、分室教育課が廃止となる。
大東幼稚園閉園、広瀬幼稚園閉園、こだま幼稚園閉園
- 26.3.23 朝暘第四^{よん}小学校校舎改築完成
- 26.3.31 泉幼稚園閉園
朝暘第四^し小学校閉校、湯田川小学校閉校、田川小学校閉校
朝日大泉^し小学校閉校、朝日小学校閉校
- 26.4.1 朝暘第四^{よん}小学校開校（朝暘第四^し小学校、湯田川小学校、田川小学校の統合）
あさひ小学校開校（朝日大泉^し小学校、朝日小学校の統合）
- 27.3.23 朝日中学校校舎改築完成
- 27.3.31 西郷幼稚園閉園
三瀬小学校閉校、小堅小学校閉校、由良小学校閉校
- 27.4.1 豊浦小学校開校（三瀬小学校、小堅小学校、由良小学校の統合）
- 28.3.31 羽黒第三小学校閉校、羽黒第四小学校閉校
大網小学校閉校
温海小学校閉校、五十川小学校閉校、福栄小学校閉校、山戸小学校閉校
- 28.4.1 広瀬小学校開校（羽黒第三小学校、羽黒第四小学校の統合）
あさひ小学校開校（あさひ小学校、大網小学校の統合）
あつみ小学校開校（温海小学校、五十川小学校、福栄小学校、山戸小学校の統合）
- 29.3.31 大山小学校閉校、加茂小学校閉校
- 29.4.1 大山小学校開校（大山小学校、加茂小学校の統合）
- 30.3.18 荘銀タクト鶴岡ランドオープン
- 30.3.28 鶴岡第三中学校校舎改築完成
- 30.3.31 栄小学校閉校、長沼小学校閉校、羽黒第一小学校閉校
- 30.4.1 京田小学校開校（京田小学校、栄小学校の統合）
藤島小学校開校（藤島小学校、長沼小学校の統合）
羽黒小学校開校（羽黒第一小学校、羽黒第二小学校の統合）
- 令和元.6.18 日本海山形県沖地震発生（県内観測史上最大の震度6弱を観測）
- 3.12.1 JA 鶴岡だだちゃアリーナ（鶴岡市屋内多目的運動場）オープン
- 4.4.16 シルクミライ館リニューアルオープン

鶴岡市教育委員会 関係委員

■ 歴代教育委員長（H17.10.1 市町村合併以降）

| 歴代 | 氏名 | 在任期間 | 備考 |
|----|--------|---------------------|----|
| 1 | 中村 昭太郎 | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 2 | 伴 和香子 | H17.11.12～H21.11.11 | |
| 3 | 武山 育 | H21.11.12～H23.11.11 | |
| 4 | 中目 千之 | H23.11.12～H25.11.11 | |
| 5 | 田中 芳昭 | H25.11.12～H28.3.31 | |

■ 歴代教育長

| 歴代 | 氏名 | 在任期間 | 備考 |
|----|-------|--------------------|----|
| 1 | 本間 重二 | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 2 | 齋藤 英雄 | H17.11.12～H22.3.31 | |
| 3 | 難波 信昭 | H22.4.1～H28.3.31 | |
| 4 | 加藤 忍 | H28.4.1～H31.3.31 | |
| 5 | 布川 敦 | H31.4.1～ | |

■ 歴代教育委員

| 歴代 | 氏名 | 在任期間 | 備考 |
|----|--------|---------------------|----|
| 1 | 中村 昭太郎 | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 2 | 清野 清 | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 3 | 島津 慈道 | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 4 | 菅原 きよ | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 5 | 本間 重二 | H17.10.1～H17.11.11 | |
| 6 | 伴 和香子 | H17.11.12～H21.11.11 | |
| 7 | 齋藤 英雄 | H17.11.12～H22.3.31 | |
| 8 | 武山 育 | H17.11.12～H23.11.11 | |
| 9 | 尾形 昌彦 | H17.11.12～H25.8.19 | |
| 10 | 中目 千之 | H17.11.12～H25.11.11 | |
| 11 | 佐藤 清美 | H21.11.12～H29.11.11 | |
| 12 | 難波 信昭 | H22.4.1～H28.3.31 | |
| 13 | 佐竹 美津子 | H23.11.12～R元.11.11 | |
| 14 | 毛 呂光一 | H25.9.19～ | |
| 15 | 田中 芳昭 | H25.11.12～R3.11.11 | |
| 16 | 齋藤 美緒 | H29.11.12～ | |
| 17 | 清野 康子 | R元.11.12～ | |
| 18 | 百瀬 克浩 | R3.11.12～ | |

■ 鶴岡市青少年育成推進員

| 地域 | 担当地区 | 氏名 | 地域 | 担当地区 | 氏名 |
|----|------|-------|----|--------|-------|
| 鶴岡 | 第一学区 | 近藤幸美 | 鶴岡 | 湯野浜 | 富樫伸 |
| 鶴岡 | 第一学区 | 西川松一 | 鶴岡 | 大山 | 西脇勝 |
| 鶴岡 | 第二学区 | 佐藤重勝 | 鶴岡 | 大山 | 後藤春雄 |
| 鶴岡 | 第二学区 | 太田孝二 | 鶴岡 | 西郷 | 佐藤聡 |
| 鶴岡 | 第三学区 | 阿部等 | 藤島 | 藤島地区 | 庄司靖 |
| 鶴岡 | 第三学区 | 佐竹美津子 | 藤島 | 東栄地区 | 渋谷裕 |
| 鶴岡 | 第四学区 | 佐藤秀一 | 藤島 | 八栄島地区 | 石川匡志 |
| 鶴岡 | 第四学区 | 佐藤公昭 | 藤島 | 長沼地区 | 澁谷光志 |
| 鶴岡 | 第五学区 | 伊藤秀紀 | 藤島 | 渡前地区 | 富樫誉知 |
| 鶴岡 | 第五学区 | 若林章 | 羽黒 | 手向地区 | 阿部徹 |
| 鶴岡 | 第六学区 | 五十嵐要二 | 羽黒 | 泉地区 | 菊池健一 |
| 鶴岡 | 第六学区 | 佐藤博幸 | 羽黒 | 広瀬地区 | 伊藤剛次郎 |
| 鶴岡 | 斎 | 三浦孝 | 羽黒 | 羽黒第四地区 | 角田純喜 |
| 鶴岡 | 黄金 | 阿部晃士 | 羽黒 | 羽黒地区 | 加藤欣也 |
| 鶴岡 | 湯田川 | 五十嵐茂行 | 櫛引 | 櫛引東小 | 清和政満 |
| 鶴岡 | 大泉 | 佐藤博 | 櫛引 | 櫛引西小 | 佐藤博明 |
| 鶴岡 | 京田 | 阿部徹 | 櫛引 | 櫛引南小 | 小林堅一 |
| 鶴岡 | 栄 | 五十嵐悠亮 | 朝日 | あさひ小 | 菅原和則 |
| 鶴岡 | 田川 | 佐藤一 | 朝日 | あさひ小 | 渡部秀一 |
| 鶴岡 | 上郷 | 土岐善幸 | 温海 | 温海 | 小田正宏 |
| 鶴岡 | 由良 | 佐藤幸太 | 温海 | 山戸 | 三浦一子 |
| 鶴岡 | 三瀬 | 佐藤信良 | 温海 | 福栄 | 五十嵐明美 |
| 鶴岡 | 小堅 | 小林隆広 | 温海 | 鼠ヶ関 | 佐藤丈典 |
| 鶴岡 | 加茂 | 佐藤浩之 | 温海 | 湯温海 | 菅原良昭 |

◎任期 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

■ 鶴岡市青少年育成市民会議役員

| 役 職 | 氏 名 | 性 別 | 所 属 ・ 役 職 等 |
|---------|---------|-----|----------------------|
| 会 長 | 齋 藤 三 五 | 男 | 鶴岡市公民館連絡協議会副会長 |
| 副 会 長 | 齋 藤 留 吉 | 男 | 鶴岡市民生児童委員協議会連合会副会長 |
| | 三 浦 孝 | 男 | 鶴岡市青少年育成推進員連絡協議会会長 |
| | 西 脇 勝 | 男 | 大山地区青少年育成連絡協議会会長 |
| 常 任 理 事 | 白 幡 和 子 | 女 | 鶴岡市第三学区社会福祉協議会理事 |
| | 村 上 隆 之 | 男 | 鶴岡市P T A連合会副会長 |
| | 伊 藤 俊 昭 | 男 | 鶴岡市自治振興会連絡協議会会長 |
| | 相 馬 功 | 男 | 鶴岡市青少年育成市民会議第二学区支部会長 |
| | 佐 藤 仁 一 | 男 | 鶴岡市防犯協会理事 |
| | 宮 崎 衛 | 男 | 鶴岡地区交通安全協会事務局長 |
| | 村 田 久 忠 | 男 | 鶴岡市民憲章推進協議会会長 |
| | 工 藤 精 | 男 | 鶴岡田川地区保護司会常務理事 |

◎任期 令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

■ 社会教育委員

| No. | 氏 名 | 性 別 | 所 属 ・ 役 職 等 |
|-----|---------|-----|-------------------------|
| 1 | 佐 藤 浩 一 | 男 | 鶴岡市小学校長会（朝暘第六小学校長） |
| 2 | 齋 藤 範 夫 | 男 | 鶴岡市中学校長会（鶴岡第三中学校長） |
| 3 | 小 松 紘 之 | 男 | 鶴岡市P T A連合会副会長 |
| 4 | 佐々木 邦 夫 | 男 | 鶴岡市コミュニティ組織協議会会長 |
| 5 | 五十嵐 正 谷 | 男 | 鶴岡市自治振興会連絡協議会理事 |
| 6 | 佐 藤 豊 継 | 男 | 鶴岡市社会福祉協議会事務局長 |
| 7 | 平 田 充 廣 | 男 | 上郷地区放課後子ども教室地域学校協働活動推進員 |
| 8 | 蛸 井 由美子 | 女 | 朝日地域学校協働本部地域学校協働活動推進員 |
| 9 | 大久保 紀 子 | 女 | 鶴岡男女共同参画グループ「さんかく」事務局長 |
| 10 | 水 口 直 樹 | 男 | 学識経験者 |
| 11 | 草 島 陽 子 | 女 | 学識経験者 |
| 12 | 長 南 慈 恵 | 女 | 学識経験者 |
| 13 | 成 田 勇 | 男 | 櫛引地域生涯学習振興会会長 |
| 14 | 遠 藤 俊 彦 | 男 | あさひスポーツクラブクラブマネージャー |
| 15 | 本 間 庸 枝 | 女 | 温海芸術文化協会会長 |

◎任期 令和3年7月1日から令和5年6月30日まで

■ 文化財保護審議会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|---------|----|------------------|
| 1 | 渡 會 俊 正 | 男 | 出羽ノ雪酒造資料館館長 |
| 2 | 植 松 芳 平 | 男 | 自然学習交流館「ほとりあ」元館長 |
| 3 | 島 津 慈 道 | 男 | 羽黒山正善院代表役員 |
| 4 | 酒 井 英 一 | 男 | 致道博物館参与 |
| 5 | 本 間 豊 | 男 | 致道博物館学芸部長 |
| 6 | 小野寺 良 寛 | 男 | 六十里越街道山船頭人協会会長 |
| 7 | 五十嵐 俊 司 | 男 | 小国城址保存会元会長 |
| 8 | 野 堀 嘉 裕 | 男 | 山形大学名誉教授 |
| 9 | 柴 田 和 彦 | 男 | 山形県立鶴岡工業高等学校元教諭 |
| 10 | 渡 部 幸 | 女 | 出羽三山歴史博物館学芸員 |
| 11 | 上 野 由 部 | 男 | 黒川能保存会業務執行理事 |
| 12 | 佐 藤 靖 法 | 男 | 宝珠寺代表役員 |

◎任期 令和3年7月1日から令和5年6月30日まで

■ 図書館協議会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|---------|----|-----------------------------|
| 1 | 中 村 ちか子 | 女 | 鶴岡市小学校長会(朝暘第二小学校長) |
| 2 | 笹 山 一 夫 | 男 | 朗読ボランティアわらしべの会会長 |
| 3 | 井 上 裕 子 | 女 | おはなしボランティア「おはなしポケット」会長 |
| 4 | 草 島 陽 子 | 女 | 社会教育委員 |
| 5 | 池 田 達 枝 | 女 | 中央公民館運営審議会委員 |
| 6 | 宮 島 昭 子 | 女 | 学識経験者 |
| 7 | 五十嵐 武 | 男 | 学識経験者 |
| 8 | 三 浦 洋 介 | 男 | 学識経験者 |
| 9 | 本 間 積 | 女 | 学識経験者 |
| 10 | 安 藤 幸 子 | 女 | 学識経験者 |
| 11 | 鈴 木 邦 | 女 | おはなしボランティア「アナンシ」会員 |
| 12 | 小野寺 せ つ | 女 | 学識経験者 |
| 13 | 鈴 木 和 子 | 女 | おはなしボランティア「温海絵本読み聞かせ隊ポッケ」代表 |

◎任期 令和3年9月1日から令和5年8月31日まで

■ 郷土資料館運営委員会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|-------|----|------------------|
| 1 | 阿部博行 | 男 | 鶴岡市史編さん委員 |
| 2 | 佐々木勝夫 | 男 | 元小学校長、庄内文化センター講師 |
| 3 | 齋藤和久 | 男 | 元高校長、東北公益文化大学講師 |
| 4 | 渡部幸 | 女 | 出羽三山歴史博物館学芸員 |
| 5 | 本間豊 | 男 | 致道博物館学芸部長 |
| 6 | 升川繁敏 | 男 | 元小学校長、鶴岡市史編さん委員 |
| 7 | 黒羽根洋司 | 男 | 学識経験者 |
| 8 | 森木三穂 | 女 | 鶴岡工業高等専門学校助教 |

◎任期 令和3年9月1日から令和5年8月31日まで

■ 子ども読書活動推進委員会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|-------|----|---|
| 1 | 井上裕子 | 女 | おはなしボランティア「おはなしポケット」会長 |
| 2 | 渡邊敦 | 男 | YAMAGATA DESIGN 株式会社 KIDS DOME SORAI 館長 |
| 3 | 三浦洋介 | 男 | 学識経験者 |
| 4 | 谷江るみ | 女 | 民田保育園主幹 |
| 5 | 中村ちか子 | 女 | 鶴岡市小学校長会(朝暘第二小学校長) |
| 6 | 佐藤大吾 | 男 | 鶴岡市中学校長会(櫛引中学校長) |
| 7 | 兼子由香 | 女 | 山形県立鶴岡中央高等学校長 |
| 8 | 忠鉢春香 | 女 | 鶴岡市PTA連合会母親委員長 |
| 9 | 丹生直子 | 女 | 公募委員 |

◎任期 令和4年8月1日から令和6年7月31日まで

■ 中央公民館運営審議会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|-------|----|--------------------------|
| 1 | 中村ちか子 | 女 | 鶴岡市小学校長会(朝暘第二小学校長) |
| 2 | 梅津芳春 | 男 | NP0法人鶴岡市芸術文化協会理事 |
| 3 | 池田達枝 | 女 | 中央公民館サークル連絡会副会長 |
| 4 | 富樫みわ子 | 女 | 中央公民館女性センター登録サークル連絡協議会会長 |
| 5 | 門松秀樹 | 男 | 学識経験者(東北公益文科大学准教授) |
| 6 | 門脇里香 | 女 | 学識経験者(各種講座・サークル講師) |
| 7 | 榊原賢一 | 男 | 鶴岡市自治振興会連絡協議会(由良自治会会長) |
| 8 | 高山千代子 | 女 | 藤島地域婦人会会長 |
| 9 | 丸山壽身 | 男 | 羽黒芸術文化協会副会長 |
| 10 | 難波正喜 | 男 | 櫛引芸術文化協会会長 |
| 11 | 渡部巖 | 男 | 朝日芸術文化協会理事 |
| 12 | 阿部麻知子 | 女 | 温海地域婦人会広報部長 |

◎任期 令和3年8月22日から令和5年8月21日まで

■ 学校給食センター運営委員会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|--------|----|--------------|
| 1 | 奥田 満哉 | 男 | 大泉小学校長 |
| 2 | 小澤 敏一 | 男 | あさひ小学校長 |
| 3 | 齋藤 優子 | 女 | 鼠ヶ関小学校長 |
| 4 | 佐藤 奈保子 | 女 | 櫛引西小学校長 |
| 5 | 村田 透 | 男 | 羽黒小学校長 |
| 6 | 杳澤 誠 | 男 | 豊浦中学校長 |
| 7 | 蛸井 幸 | 女 | 広瀬小学校給食主任 |
| 8 | 村井 有 | 女 | 鶴岡第五中学校給食主任 |
| 9 | 福原 晶子 | 女 | 鶴岡地区医師会会長 |
| 10 | 後藤 久美 | 女 | 京田小学校PTA副会長 |
| 11 | 鈴木 静香 | 女 | 羽黒中学校PTA副会長 |
| 12 | 松田 郁 | 女 | 櫛引東小学校PTA副会長 |
| 13 | 佐藤 幸子 | 女 | 朝日中学校PTA母親委員 |
| 14 | 本間 理 | 女 | 温海中学校PTA副会長 |
| 15 | 蘆野 吉和 | 男 | 庄内保健所長 |

◎任期 令和4年7月1日から令和6年6月30日まで

■ 藤島ふれあい食センター運営委員会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|---------|----|------------------------|
| 1 | 今井 綾子 | 女 | 渡前小学校長 |
| 2 | 川越 ひろみ | 女 | 藤島小学校給食主任 |
| 3 | 三浦 有梨 | 女 | 東栄小学校給食主任 |
| 4 | 富樫 浩美 | 女 | 藤島中学校給食主任 |
| 5 | 日向 由香里 | 女 | 藤島小学校PTA副会長 |
| 6 | 富樫 瞳 | 女 | 東栄小学校PTA副会長 |
| 7 | 浅賀 千佳子 | 女 | 渡前小学校PTA副会長 |
| 8 | 石橋 加奈子 | 女 | 藤島中学校PTA副会長 |
| 9 | 佐藤 謙 | 男 | 藤島こりす保育園保護者会長 |
| 10 | 百瀬 裕慶 | 男 | いなば幼稚園園長 |
| 11 | 五十嵐 理恵子 | 女 | 藤島こりす保育園園長 |
| 12 | 工藤 征則 | 男 | サンサン・畑の会会長 |
| 13 | 板垣 俊 | 男 | (社)ふじの里障がい福祉サービス根っ子杉所長 |
| 14 | 佐藤 正規 | 男 | 藤島福祉センター長 |

◎任期 令和4年7月1日から令和6年6月30日まで

■ スポーツ推進審議会委員

| No. | 氏名 | 性別 | 所属・役職等 |
|-----|--------|----|---------------------------|
| 1 | 高橋 健彦 | 男 | 鶴岡商工会議所専務理事 |
| 2 | 齋藤 隆 | 男 | 元オリンピック選手、元山形県教育庁スポーツ保健課長 |
| 3 | 佐藤 祐司 | 男 | 鶴岡信用金庫理事長 |
| 4 | 田中 健一 | 男 | 鶴岡市小学校体育連盟会長 |
| 5 | 和田 恭司 | 男 | 田川地区中学校体育連盟副会長 |
| 6 | 難波 理 | 男 | 庄内地区高等学校体育連盟副会長 |
| 7 | 丸山 春男 | 男 | 鶴岡市スポーツ推進委員会会長 |
| 8 | 山本 益生 | 男 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会会長 |
| 9 | 勝木 正人 | 男 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会専務理事 |
| 10 | 村田 久忠 | 男 | 鶴岡市スポーツ少年団本部本部長 |
| 11 | 鎌田 博子 | 女 | 鶴岡市レクリエーション協会理事 |
| 12 | 佐藤 真紀 | 女 | ふじしまスポーツクラブクラブマネージャー |
| 13 | 佐藤 しおり | 女 | 鶴岡フィットネス協会会長 |
| 14 | 田澤 幸弘 | 男 | 鶴岡地区体育協会連絡協議会会長 |
| 15 | 佐藤 満子 | 女 | 鶴岡市身体障害者福祉協会会長 |

◎任期 令和4年3月1日から令和6年2月29日まで

■ スポーツ推進委員

| No. | 地区・地域 | 氏名 | No. | 地区・地域 | 氏名 |
|-----|-------|--------|-----|-------|--------|
| 1 | 第一学区 | 後藤 直光 | 19 | 第六学区 | 加藤 和人 |
| 2 | 第一学区 | 菅原 美紀 | 20 | 斎地区 | 佐藤 勝幸 |
| 3 | 第一学区 | 阿部 亮 | 21 | 斎地区 | 菅原 大輔 |
| 4 | 第二学区 | 川野 二三男 | 22 | 黄金地区 | 三浦 和弥 |
| 5 | 第二学区 | 岸井 宏樹 | 23 | 黄金地区 | 和田 太美夫 |
| 6 | 第二学区 | 小林 武 | 24 | 湯田川地区 | 菊地 甚一 |
| 7 | 第三学区 | 阿部 洋一 | 25 | 湯田川地区 | 劔持 悦子 |
| 8 | 第三学区 | 富樫 恵子 | 26 | 大泉地区 | 吉住 興一 |
| 9 | 第三学区 | 富樫 博 | 27 | 大泉地区 | 菅原 淳 |
| 10 | 第三学区 | 長谷川 明子 | 28 | 京田地区 | 佐野 孝 |
| 11 | 第四学区 | 上野 義弘 | 29 | 京田地区 | 阿部 正弥 |
| 12 | 第四学区 | 工藤 尚志 | 30 | 栄地区 | 菅原 信三 |
| 13 | 第五学区 | 伊藤 秀紀 | 31 | 栄地区 | 上野 智 |
| 14 | 第五学区 | 鈴木 良 | 32 | 田川地区 | 榎本 大輔 |
| 15 | 第五学区 | 佐藤 智子 | 33 | 田川地区 | 伊藤 勝美 |
| 16 | 第六学区 | 信夫 ゆみ子 | 34 | 上郷地区 | 小松 浩 |
| 17 | 第六学区 | 長南 恵利 | 35 | 上郷地区 | 佐藤 まり子 |
| 18 | 第六学区 | 高橋 正史 | 36 | 三瀬地区 | 上野 米夫 |

| No. | 地区・地域 | 氏 名 | No. | 地区・地域 | 氏 名 |
|-----|-------|-------|-----|-------|--------|
| 37 | 三瀬地区 | 鈴木 肇 | 64 | 羽黒地域 | 三浦 智敬 |
| 38 | 小堅地区 | 熊谷 智 | 65 | 羽黒地域 | 天羽 香奈 |
| 39 | 小堅地区 | 佐藤 潤一 | 66 | 羽黒地域 | 太谷 英俊 |
| 40 | 由良地区 | 田村 洋喜 | 67 | 羽黒地域 | 星野 綱樹 |
| 41 | 由良地区 | 大滝 拓也 | 68 | 羽黒地域 | 丸山 真太郎 |
| 42 | 加茂地区 | 本間 敏 | 69 | 羽黒地域 | 小泉 貴弘 |
| 43 | 加茂地区 | 田澤 輝道 | 70 | 櫛引地域 | 難波 初子 |
| 44 | 湯野浜地区 | 秋葉 浩和 | 71 | 櫛引地域 | 本間 一義 |
| 45 | 湯野浜地区 | 佐藤 弥生 | 72 | 櫛引地域 | 伊藤 信 |
| 46 | 大山地区 | 墨井 豊 | 73 | 櫛引地域 | 森 はつみ |
| 47 | 大山地区 | 中村 慎也 | 74 | 櫛引地域 | 山口 利幸 |
| 48 | 大山地区 | 大瀧 文 | 75 | 櫛引地域 | 小島 英敏 |
| 49 | 西郷地区 | 加藤 良基 | 76 | 櫛引地域 | 劔持 明生 |
| 50 | 西郷地区 | 阿部 リツ | 77 | 朝日地域 | 難波 智明 |
| 51 | 市推薦 | 鎌田 博子 | 78 | 朝日地域 | 幅野 友紀 |
| 52 | 市推薦 | 秋野 重弥 | 79 | 朝日地域 | 鈴木 誠 |
| 53 | 市推薦 | 疋田 美佳 | 80 | 朝日地域 | 遠藤 勇也 |
| 54 | 藤島地域 | 丸山 春男 | 81 | 朝日地域 | 難波 謙 |
| 55 | 藤島地域 | 佐藤 真紀 | 82 | 朝日地域 | 佐藤 和樹 |
| 56 | 藤島地域 | 阿部 勝 | 83 | 朝日地域 | 佐藤 貢誠 |
| 57 | 藤島地域 | 叶野 寿幸 | 84 | 温海地域 | 榎本 円 |
| 58 | 藤島地域 | 齋藤 孝一 | 85 | 温海地域 | 土岐 康弘 |
| 59 | 藤島地域 | 石川 亮 | 86 | 温海地域 | 劔持 梓 |
| 60 | 藤島地域 | 本間 亮 | 87 | 温海地域 | 五十嵐 丈 |
| 61 | 藤島地域 | 齋藤 慎 | 88 | 温海地域 | 五十嵐 勝 |
| 62 | 羽黒地域 | 佐藤 誠 | 89 | 温海地域 | 伊藤 大悟 |
| 63 | 羽黒地域 | 佐藤 隆芳 | 90 | 温海地域 | 佐藤 翔 |

◎任期 令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

学 校 交 流

■ 学校交流一覧

| 交 流 名 | 学 校 名 | 交 流 校 名 |
|------------|-----------------------------|---|
| S 39 姉妹校盟約 | 朝 暘 第 一 小 学 校 | 木古内町立木古内小学校（北海道） （※H22まで木古内町立鶴岡小学校、交流校の統合により再盟約） |
| S 43 姉妹校盟約 | 朝 暘 第 二 小 学 校 | 鹿児島市立大龍小学校（鹿児島県） |
| S 57 姉妹校盟約 | 朝 暘 第 三 小 学 校 | 江戸川区立鹿本小学校（東京都） |
| H18 姉妹校盟約 | あ つ み 小 学 校 (H27まで福栄小学校) | 曾於市立笠木小学校（鹿児島県） |
| H27 姉妹校盟約 | 鶴 岡 第 一 中 学 校 | フランス国立ラ・フォア中学校 (フランス領ニューカレドニア) |
| S 50 兄弟校盟約 | 鶴 岡 第 二 中 学 校 | 鹿児島市立武中学校（鹿児島県） |

鶴岡市教育施設一覽

1 学校教育施設

市外局番 (0235)

| 名称等 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 備考 |
|-----------|----------|--------------|---------|---------|----|
| 市立朝暘第一小学校 | 997-0816 | 鶴岡市文園町2-1 | 22-0441 | 22-0442 | |
| 市立朝暘第二小学校 | 997-0801 | 東原町25-1 | 22-7755 | 22-7754 | |
| 市立朝暘第三小学校 | 997-0042 | 新形町17-24 | 22-0318 | 22-0319 | |
| 市立朝暘第四小学校 | 997-0833 | 柳田字田中28-1 | 22-8343 | 22-8344 | |
| 市立朝暘第五小学校 | 997-0022 | 切添町15-4 | 22-0514 | 22-0462 | |
| 市立朝暘第六小学校 | 997-0838 | 淀川町9-70 | 24-2290 | 24-2291 | |
| 市立齋小学校 | 997-0805 | 我老林字野中川原51 | 22-1566 | 22-1901 | |
| 市立黄金小学校 | 997-0368 | 青龍寺字北内48 | 22-5742 | 22-5745 | |
| 市立大泉小学校 | 997-0841 | 白山字西野148 | 22-0794 | 22-3795 | |
| 市立京田小学校 | 997-0054 | 高田字下村104 | 22-0763 | 29-9950 | |
| 市立上郷小学校 | 999-7548 | みずほ33-3 | 35-2641 | 38-5265 | |
| 市立豊浦小学校 | 999-7463 | 三瀬字菖蒲田88-1 | 73-2012 | 38-8137 | |
| 市立湯野浜小学校 | 997-1201 | 湯野浜一丁目16-38 | 75-2110 | 68-5161 | |
| 市立大山小学校 | 997-1124 | 大山二丁目20-1 | 33-2570 | 33-2571 | |
| 市立西郷小学校 | 997-1117 | 下川字樋渡100 | 76-2307 | 76-2324 | |
| 市立藤島小学校 | 999-7602 | 藤の花二丁目1-1 | 64-2156 | 64-2157 | |
| 市立東栄小学校 | 999-7644 | 川尻字町上14 | 64-2159 | 64-3826 | |
| 市立渡前小学校 | 999-7683 | 渡前字中屋敷1 | 64-2160 | 64-2969 | |
| 市立羽黒小学校 | 997-0141 | 羽黒町荒川字花沢4 | 62-2148 | 62-2317 | |
| 市立広瀬小学校 | 997-0157 | 羽黒町後田字下田元9 | 62-2165 | 62-2618 | |
| 市立櫛引東小学校 | 997-0311 | 黒川字小在家90 | 57-2105 | 57-4406 | |
| 市立櫛引西小学校 | 997-0346 | 上山添字文栄1 | 57-2106 | 57-4407 | |
| 市立櫛引南小学校 | 997-0344 | 東荒屋字竹の内212 | 57-2107 | 57-4408 | |
| 市立あさひ小学校 | 997-0404 | 下名川字落合2 | 53-2028 | 53-2292 | |
| 市立あつみ小学校 | 999-7205 | 温海字荻田240-1 | 43-3101 | 43-3344 | |
| 市立鼠ヶ関小学校 | 999-7126 | 鼠ヶ関字横路497-2 | 44-2128 | 44-2137 | |
| 市立鶴岡第一中学校 | 997-0837 | 道田町1-82 | 22-0530 | 25-7632 | |
| 市立鶴岡第二中学校 | 997-0011 | 宝田二丁目8-34 | 22-8323 | 22-8776 | |
| 市立鶴岡第三中学校 | 997-0814 | 城南町25-1 | 22-2793 | 22-2845 | |
| 市立鶴岡第四中学校 | 997-0825 | 小真木原町3-1 | 24-7330 | 24-8447 | |
| 市立鶴岡第五中学校 | 997-1121 | 大山字若柳271 | 33-2222 | 33-2223 | |
| 市立豊浦中学校 | 999-7463 | 三瀬字横町33-2 | 73-2028 | 73-2692 | |
| 市立藤島中学校 | 999-7601 | 藤島字笹花86-1 | 64-2154 | 64-2155 | |
| 市立羽黒中学校 | 997-0141 | 羽黒町荒川字宮東28-1 | 62-2100 | 62-2101 | |
| 市立櫛引中学校 | 997-0346 | 上山添字文栄86 | 57-2103 | 57-4405 | |
| 市立朝日中学校 | 997-0412 | 本郷字笹目50 | 53-2092 | 53-2091 | |
| 市立温海中学校 | 999-7123 | 大岩川字黒岩35 | 43-2911 | 43-2914 | |

| 名称等 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 備考 |
|-------------------|----------|--------------|---------|---------|----------|
| 県立鶴岡南高等学校 | 997-0037 | 鶴岡市若葉町26-31 | 22-0061 | 24-5808 | |
| 県立鶴岡北高等学校 | 997-0037 | 若葉町16-5 | 22-2262 | 24-6101 | |
| 県立鶴岡工業高等学校 | 997-0036 | 家中新町8-1 | 22-5505 | 25-4209 | |
| 県立鶴岡中央高等学校 | 997-0017 | 大宝寺字日本国410 | 25-5723 | 25-5733 | |
| 県立加茂水産高等学校 | 997-1204 | 加茂字大崩595 | 33-3116 | 33-0465 | |
| 県立庄内農業高等学校 | 999-7601 | 藤島字古楯跡221 | 64-2151 | 64-2404 | |
| 県立鶴岡養護学校 | 997-0047 | 大塚町5-44 | 24-5959 | 23-1242 | |
| 県立鶴岡高等養護学校 | 997-0834 | 稻生一丁目20-33 | 22-0581 | 23-2507 | |
| 学校法人 鶴岡東高等学校 | 997-0022 | 切添町22-30 | 22-0223 | 25-6150 | |
| 学校法人 羽黒高等学校 | 997-0296 | 羽黒町手向字葉師沢198 | 62-2105 | 62-2193 | |
| 独立行政法人 鶴岡工業高等専門学校 | 997-8511 | 井岡字沢田104 | 25-9014 | 24-1840 | |
| 国立大学法人 山形大学農学部 | 997-8555 | 若葉町1-23 | 28-2805 | 28-2812 | |
| 学校法人 東北公益文科大学大学院 | 997-0035 | 馬場町14-1 | 29-0555 | 29-0556 | |
| 学校法人 城南幼保園 | 997-0819 | のぞみ町6-20 | 24-7164 | 64-1660 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人 りっしょう子ども園 | 997-0045 | 西新斎町2-31 | 33-8772 | 33-8773 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人美咲こども園 | 997-0857 | 美咲町32-8 | 28-3331 | 28-3060 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人ちわら菜の花こども園 | 997-0019 | 茅原字西茅原129-1 | 26-7311 | 26-7316 | 認定こども園 |
| 学校法人 大宝幼稚園 | 997-0014 | 大宝寺町14-10 | 22-1883 | 22-1696 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人ちとせはぐみ園 | 997-0834 | 稻生一丁目14-1 | 22-0742 | 電話と兼用 | 認定こども園 |
| 学校法人 若葉幼稚園 | 997-0037 | 若葉町24-35 | 22-2237 | 22-2358 | 認定こども園 |
| 学校法人 マリア幼稚園 | 997-0035 | 馬場町7-19 | 22-5831 | 22-5856 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人新形こども園 | 997-0042 | 新形町2-35 | 23-2568 | 23-3780 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人三瀬保育園 | 999-7463 | 三瀬字殿田233-1 | 73-3500 | 73-3507 | 認定こども園 |
| 学校法人 鶴岡幼稚園 | 997-0033 | 泉町6-13 | 22-0658 | 22-7060 | 認定こども園 |
| 学校法人 みどり幼稚園 | 997-0047 | 大塚町6-28 | 23-2350 | 23-2354 | 認定こども園 |
| 学校法人 和光幼稚園 | 997-0805 | 我老林字五里市62 | 22-8835 | 25-2230 | 認定こども園 |
| 学校法人 いなば幼稚園 | 999-7601 | 藤島字村東51 | 64-2310 | 電話と兼用 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人美咲の森こども園 | 997-0857 | 美咲町28-5 | 24-5555 | 24-5300 | 認定こども園 |
| 社会福祉法人 にしごう保育園 | 997-1117 | 下川字樋渡100 | 64-0245 | 64-0246 | 認定こども園 |
| 教育研修所 | 997-0346 | 上山添字文栄100 | 57-4864 | 57-4886 | 教育委員会に併設 |
| 理科教育センター | 997-0346 | 上山添字文栄100 | 57-4864 | 57-4886 | 教育委員会に併設 |
| 教育相談センター | 997-0015 | 未広町3-1 | 23-9351 | 23-9395 | マリカ東館2階 |
| 青少年育成センター | 997-0346 | 上山添字文栄100 | 57-2108 | 57-2104 | 教育委員会に併設 |
| 鶴岡市学校給食センター | 997-0841 | 白山字西野148-1 | 22-0411 | 22-0181 | |
| 藤島ふれあい食センター | 999-7604 | 藤浪三丁目95-9 | 64-2124 | 64-3710 | |
| 櫛引学校給食センター | 997-0346 | 上山添字成田21-4 | 57-3279 | 57-4310 | |
| あさひ給食センター | 997-0412 | 本郷字中田30-1 | 58-1325 | 58-1326 | |
| あつみっこ給食センター | 999-7123 | 大岩川字黒岩35 | 48-1432 | 48-1433 | |

2 社会教育施設

市外局番 (0235)

| 名称等 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 備考 |
|------------------------|----------|------------------------|---------|---------|-------------------|
| 中央公民館 | 997-0046 | 鶴岡市みどり町22-36 | 25-1050 | 25-1052 | |
| 中央公民館女性センター | 997-0046 | みどり町22-43 | 24-2340 | 電話と兼用 | |
| 図書館本館 | 997-0036 | 家中新町14-7 | 25-2525 | 25-2526 | |
| 郷土資料館 | 997-0036 | 家中新町14-7 | 25-5014 | 25-2526 | 図書館に併設 |
| 図書館 藤島分館 | 999-7601 | 藤島字山ノ前99 | 64-2537 | 64-2396 | 東田川文化記念館に併設 |
| 〃 羽黒分館 | 997-0141 | 羽黒町荒川字前田元89 | 62-2111 | 62-3755 | 羽黒庁舎に併設 |
| 〃 櫛引分館 | 997-0346 | 上山添字文栄60 | 57-5681 | 57-2963 | 櫛引情報センターに併設 |
| 〃 朝日分館 | 997-0404 | 下名川字落合220 | 53-2111 | 53-3560 | 朝日中央コミュニティセンターに併設 |
| 〃 温海分館 | 999-7205 | 温海戊577-1 | 43-4411 | 43-4427 | 温海ふれあいセンターに併設 |
| 荘銀タクト鶴岡 (鶴岡市文化会館) | 997-0035 | 馬場町11-61 | 24-5188 | 25-7611 | |
| 鶴岡アートフォーラム | 997-0035 | 馬場町13-3 | 29-0260 | 22-6051 | |
| 藤沢周平記念館 | 997-0035 | 馬場町4-6 | 29-1880 | 29-2997 | |
| 東田川文化記念館 | 999-7601 | 藤島字山ノ前99 | 64-2537 | 64-2396 | |
| 藤島農村環境改善センター | 999-7652 | 添川字新地315 | 64-2470 | 64-2470 | スポーツ課 |
| 櫛引生涯学習センター | 997-0346 | 上山添字文栄90 | 57-5670 | 57-2963 | |
| 大鳥自然の家 | 997-0622 | 大鳥字寿岡112 | 55-2946 | 電話と兼用 | |
| 温海ふれあいセンター | 999-7205 | 温海戊577-1 | 43-4411 | 43-4427 | |
| 史跡旧致道館 | 997-0035 | 馬場町11-45 | 23-4672 | 電話と兼用 | |
| 大宝館 | 997-0035 | 馬場町4-7 | 24-3266 | 電話と兼用 | |
| 史跡松ヶ岡開墾場 (松ヶ岡開墾記念館) | 997-0158 | 羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29 | 62-3985 | 電話と兼用 | |
| 丸岡城跡史跡公園 (日向家住宅) | 997-0334 | 丸岡字町の内96 (丸岡字町の内50) | 57-5556 | 電話と兼用 | |
| 旧遠藤家住宅 | 997-0532 | 田麦俣字七ツ滝139 | 53-2113 | 53-2119 | 朝日庁舎総務企画課 |
| 金峰少年自然の家 | 997-0369 | 高坂字杉ヶ沢54-1 | 24-2400 | 25-5900 | |
| 致道博物館 | 997-0036 | 家中新町10-18 | 22-1199 | 22-3531 | |
| 出羽三山歴史博物館 | 997-0211 | 羽黒町手向字羽黒山33 | 62-2355 | 62-2352 | |

3 スポーツ施設

市外局番(0235)

| 名称等 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 備考 |
|----------------------------|----------------------|-----------------------|------------------|---------|--------------------------------|
| 小真木原総合体育館 | 997-0825 | 鶴岡市小真木原町2-1 | 25-8131 | 25-8134 | |
| 宝田体育館 | 997-0011 | 宝田一丁目20-61 | 25-8131 | | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 |
| 小真木原陸上競技場 | 997-0825 | 小真木原町2-1 | 23-4747 | | |
| 小真木原東・南多目的広場 | 997-0825 | 小真木原町2-1 | 25-8131 | | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 |
| 小真木原野球場 (ドリームスタジアム) | 997-0825 | 小真木原町2-1 | 25-8133 | 電話と兼用 | |
| 朝陽武道館 | 997-0825 | 小真木原町2-1 | 29-1346 | 29-1347 | |
| 小真木原テニスコート (小真木原スケート場) | 997-0825 | 小真木原町2-1 | 23-5694 | 電話と兼用 | (12月~2月の期間限定) |
| 小真木原相撲場 | 997-0825 | 小真木原町2-1 | 25-8131 | | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 |
| 市民プール | 997-0035 | 馬場町13-1 | 22-0074 | 22-2017 | 一般財団法人 鶴岡水泳育成協会 |
| 東部運動広場 | 997-0802 | 伊勢原町12-13 | 25-8131 | | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 |
| 大山運動広場 | 997-1124 | 大山三丁目34 | 25-8131 | | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 |
| JA鶴岡だだちゃアリーナ (屋内多目的運動場) | 997-0856 | 山田字油田74-22 | 33-9331 | 33-9332 | NPO法人鶴岡市 スポーツ協会 |
| 八森山レクリエーション広場 | 999-7463 | 三瀬字山田1-1 | 73-2001 | | 三瀬コミュニティセンター |
| 赤川河川緑地 | 997-0017 997-0803 | 大宝寺字立野 伊勢横内字大場川原 | 25-2111 内線466 | | 都市計画課 公園緑地係 |
| 鶴岡西部公園 多目的グラウンド | 997-0857 | 美咲町29-1 | | | |
| 西工業団地 緑地テニスコート | 997-0017 | 大宝寺字日本国254-11 | | | |
| 藤島体育館 ふれあいと躍動の広場 | 999-7602 | 藤の花1丁目1-1 | 64-2143 | 64-5239 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 (藤島体育館) |
| 藤島運動広場 | 999-7652 | 添川字新地307 | 25-8131 | 25-8134 | スポーツ課 |
| 羽黒体育館 | 997-0141 | 羽黒町荒川字谷地堰29-1 | 62-4789 | 62-4799 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 (羽黒体育館) |
| 羽黒テニスコート | 997-0141 | 羽黒町荒川字谷地堰30-1 | | | |
| 羽黒体育センター | 997-0141 | 羽黒町荒川字前田元64-7 | | | |
| 櫛引スポーツセンター | 997-0342 | 三千刈字清和158-1 | 57-4311 | 57-4317 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 (櫛引スポーツセンター) |
| 櫛引総合運動公園 | 997-0311 997-0351 | 黒川字大杉川原地内 勝福寺字福島地内 | | | |
| 鶴岡市グラウンド・ゴルフ場 | 997-0351 | 勝福寺字田畑地内 | | | |
| 朝日スポーツセンター | 997-0402 | 東岩本字野中143 | 53-3302 | 電話と兼用 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 (朝日スポーツセンター) |
| 温海総合運動場 | 999-7204 | 湯温海字嶽之腰1-1 | 43-4411 | 43-4427 | NPO法人鶴岡市スポーツ協会 (温海ふれあいセンター) |
| 温海湯見ヶ代運動場 | 999-7204 | 湯温海字湯見ヶ代10-1 | | | |

裏表紙

鶴岡の絹産業の歴史と魅力に触れる体験型施設「シルクミライ館」

本市の絹産業は、明治初期に行われた松ヶ岡の開墾を機に発展しました。今なお、鶴岡・庄内は、養蚕^{ようさん}から捺染^{なっせん}までの絹織物の生産工程が全て揃う国内唯一の地域です。

今年4月、松ヶ岡開墾場では4番蚕室をリノベーションし、鶴岡のシルクの歴史と魅力を紹介する体験型施設「シルクミライ館」を開館しました。地元の広瀬小学校の協力により決定した、愛称「シルクミライ館」には「絹や絹産業の文化に触れ、新しい価値を創造する未来志向の施設にしていきたい」という思いが込められています。館内では、絹織物の生産工程を臨場感ある音や映像でわかりやすく紹介するほか、手織り体験や各種展示を通して、鶴岡のシルクについて楽しく学べます。展示パネルには英語を併記し、QRコードで韓国語・簡体中国語・繁体中国語による解説も利用できます。

また、駐車場からのアプローチで、館内までバリアフリーで入館することができます。

つるおかの教育 2022

令和4年8月 発行

鶴岡市教育委員会



鶴岡の絹産業の歴史と魅力に触れる体験型施設「シルクミライ館」